臺灣日日新報　夕刊
四月十日
夕刊定價一部武錢

プンタス　月美人インキ

自治制施行に對して本島人にも反對意見

[redacted]に現はれた島民の輿論は三様に大別

自治制の施行は重大な支障なき限り明年度から實施される模様であるが、それが全島民の輿論に如何様に反響してゐるかと云ふに「一」「二」「三」に現はれた內容によりて大別すると

一、一般に民度が低く特殊思想から解脫し得ない狀態にある限り參政權を付與す可きでないと云ふ極端な意見を持つもの

二、本島人有力者間には產業組合や同業組合の紹間なき動搖常識派甲ひで[illegible]るところに更に市街庄や州の協議員の選擧でもやられては到底その煩に堪へないとして現在の制度を最も適正なりとするもの

三、此の如き改正內容では全く[illegible]狀きの自治制で到底吾々の滿足し能はざるところでよろしく完全なる自治制を布く可きであるとなすもの

大體に於て右の三様に大別することが出來るが、唯非常に

意外こされてゐるのは最も文化の程度高く民權の伸長に熱意を持つてゐると觀られてゐる臺中州下の本島人有力者で自治聯盟關係者を除くとその殆ど全部が右二の理由で明らかに反對意見を持つてゐることで、上京の途次竹下知事も「實は僕も驚きました」と語つてゐた程である、又一般官場でも自ら二つの觀察があるやうに見られる、その一つは何時迄も臭いものに蓋をすると內攻させるばかりであるから適當な時機には現在より强い發言權を與へ內臺人の別なく

議論を鬪はせる可きであると云ふ稍理想論に近きものと他は所謂意見の一致す可きものでないものに論爭の機會を與へるが如きことは政治を益々低能に向はしめるものであると云ふにある

市町村會議員の選擧を徹底的革正

內相が地方長官會議で訓示

【東京十日發電通】本年は全國市町村會の總改選期に當り本年中に市會五十六、町村會九千五百八十三の總選擧が行はれるが、內務省は從來地方選擧において選擧違反取締りが勵行されず、選擧腐敗の根源が茲に釀成されてゐる傾き[illegible]地方長官會議及び警察部長[illegible]より取締りには[illegible]はされず容赦なく摘發し、法規の活用に依り地方選擧界の腐敗打破に萬全の努力を致すべしとの嚴重訓示を與へ、尙選擧が主として四五兩月に行はれるので近く警保局、地方局の事務官を數班に分ち現地に特派し、選擧執行狀況を嚴重監視せしむることとなつた

全國交通網の調査會を設く

連絡統制を計るべく

【東京十日發電通】近代文化の發展は交通機關の異常な發達を促し最近は水陸の外に空も加つて交通網は錯綜を極め、動もすれば、無統制に流れ、この間非常な不經濟を來すおそれあるので今回內務、鐵道、遞信三省と商工省協議、進[illegible]等の關係官廳の間に全國的交通網調査の議が起り道路、港灣、河川等の各交通補助施設鐵道、軌道、船舶、航空機等交通機關全般に亙り全國的に交通網調査及び相互の連絡統制調査を行ふに決し、去る七日第一回會合の結果、水野錬太郎氏を會長とする全國交通網調査會を設置し調査審議を進めるに決し、十四日更に第二回會合を開き今後の實行方針を協議することになつた本調査が成果を得ればこれを基礎として更に交通機關の統制に進み得べくその結果は注目されてゐる

首相歸京

【東京十一日發電通】二日間葉山別邸に引籠り局面切抜けに沈思默考した齋藤首相は十日午前七時十三分別邸發夫人同伴自動車で歸京、午前八時五十五分四谷の私邸に入つた

けふの官報で恩給法公布

施行は十月一日から

【東京十日發電通】議會を通過した恩給法改正法律は十日官報で公布されたが、施行期日は十月一日、但し第四十六條の二項第五十八條の二項四號及び第五十九條の改正規定は昭和九年四月一日より施行されることになつた

小學一二年生にも算術教科書使用

調査委員會を開き改革方針を協議

【東京九日發本社特電】國定教科書の中の算術書には總改革を加ふべき所があるので來る十四日午後一時三十分から文相官邸で教科書調査委員會を開いて算術書の改革方針につき協議を重ねることになつた、これまでの算術書は尋常三年以上でのみ使用され尋常一、二年では教科書なく教師が口で適當に敎へ込むと云ふ風で學童にとつては兎角味のない親しみ難いものになつてゐるので此の點を改め教科書を通じ算術は面白いことを一年生から兒童の頭に植付けるため特に一、二年生の教科書を作ることになつたわけである、本は無味乾燥になり易き弊を防ぎ親しみ易くするため牛、馬、花鳥等の色刷りを入れる計畫で算術書としては劃期的のものである

上旬貿易

入超一千二百萬圓

【東京十日發電通】大藏省主税局發表の四月上旬貿易は左の如く入超千二百七十九萬餘圓を示した（單位千圓）

輸出	四〇、九八九
輸入	五三、七八一
合計	九四、七七〇
差引入超	一二、七九二
一月以降入超累計	一八三、一〇〇

關稅障壁主義を修正する絕好の時期

ハル長官が抱負を語る

【ワシントン九日發電通】ハル國務長官は今次の經濟問題の準備討議に對する抱負に就き本日記者團との會見で左の如く語つた

アメリカは大戰以來世界各國の落込んでゐた經濟的國家主義の泥沼より脫出する

道を開かんとするものであるアメリカが從來高率關稅國の一であつたことは認めるが今こそ世界が關稅障壁主義を修正し、從來より緩和された政策をとり、これにより國際貿易を助長すべき絕好の時期であると信ずる、ワシントンで行はるべき次の豫備討議で各國がその關稅率を修正し、世界全體の政策として關稅率引下の協定を得べく

努力が拂はれよう、自由貿易の時代となれば各國はその過剩生產を處分し得、世界貿易額は現在の百六十億乃至百八十億より五百乃至六百億に增加するであらう

日本は支那から何物も取らず

松岡全權が演說

【ポートランド（オレゴン）八日發本社特電】當地名士の歡迎會席上松岡氏は左の如き演說をなし來會者に多大の感銘を與へた

若しアメリカにして滿洲問題に對し感情的でなく實際的態度を以つて臨んだなら日本の行動に同情を寄せ日本が滿洲三千萬民衆のために實際的工作をなしつゝあるを認識するであらう支那は實際に於て滿洲を統治したことがなかつた、從つて日本は支那が實際に占有してゐた何物も支那から取つた譯ではない

松岡氏は八日午後九時五十分發[illegible]港に向つた

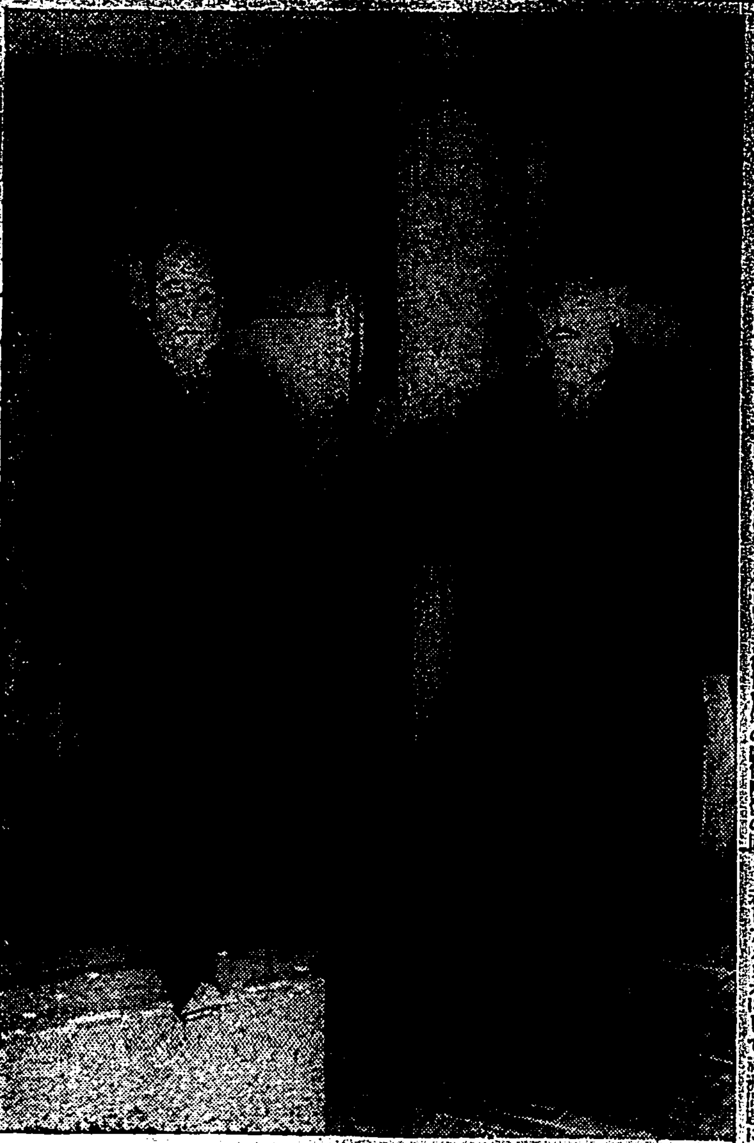
獨の副總理伊首相訪問

法王とも會見せん

【ローマ九日發電通】ドイツ副總理フオン、パペン氏は九日午後十時ローマに到著し無任所相ヘルム・ゲーリング氏同伴十日ムツソリニ首相を訪問、更に十一日にはヴアチカンにローマ法王を訪ふこととなつた、ムツソリニ首相との會見は獨伊接近傾向の具體化として各方面より異常の注目を惹いてゐるが、その主要目的は四國協約案に關する獨伊間の諒解につき歩み寄りを策し、有望なれば改めてヒトラー首相の訪伊を約し右に關する本格的の交渉を開始せんとするものと解されてゐる、尙法王との會見においては法王側ではこの機會に世界平和の立場よりヒトラー內閣のユダヤ系市民壓迫に關し緩和を要望すべく、ドイツ側ではドイツと法王廳との間に新協定を締結すべき交渉を開始する用意を整へてゐると

軍司令官南下

阿部軍司令官は西海岸及び澎湖島部隊巡視のため九日午後十一時三十分臺北驛發南下した



注目すべき藏相、法相閣議へ

現下の時局に關聯し二日西園寺公を訪問の際同公の激勵を受けこれに力を得た齋藤首相は[illegible]高橋藏相、小山法相、山本內相と會見し[illegible]小山法相に對しては非常時局の險路自重を要望するなど、ここに現內閣の重要問題も兩相を中心に漸く表面化し來つた【寫眞は閣議に臨む（右）小山（左）高橋兩相首相官邸で寫す】

貨車三千八百輛返還すると言明

ソ聯側が滿洲國に

【ハルビン九日發聯合】滿洲國政府の滿洲里驛構內の東支ザバイカル兩鐵道連絡封鎖の强硬處置に對し東支鐵道ソ聯側幹部は九日に至りクヅネツオフ副理事長から李紹庚に對しザバイカル鐵道內に引込める貨車三千八百輛をシベリア鐵道を迂廻しウスリー鐵道經由東支鐵道に返還すべきことを言明した

金瓜石鑛山の專務は島田氏

社長は從前通り後宮氏　けふ臨時總會で決定

金瓜石鑛山株式會社は十日午前十時臺北表町後宮商行事務所で臨時株主總會を開催、出席株主委任狀共十一名此の株數三萬六千三百五十株にして田中淸、中辻喜次郎、後宮末男氏及び日本鑛業重役にして新に金瓜石鑛山の株主となつた島田利吉氏等も出席し、專務田中淸氏議長席に著き一應の挨拶あつて後役員の補缺選擧に移り次の通り決議した

一、取締役中辻喜次郎、赤司初太郎辭任に付補缺選擧の結果竹內維彥、島田利吉選任

二、監査役[illegible]川[illegible]、木村泰治辭任に付補缺選擧の結果[illegible]、下河邊延二選任

三、田中淸代表取締役を辭任し平取締役となり島田利吉代表取締役に選任す

右の通り決議を了し午前十時半散會、それより取締役會を開き

互選の結果日本鑛業側の島田利吉氏專務取締役に就任した、斯くて金瓜石鑛山會社は後宮信太郎氏が社長たること從前と變りなく唯取締役二名と監査役二名が日本鑛業側の人と代り專務が田中淸氏に代つて日鑛島田氏の就任となり事實上日鑛の手に移つたわけであり、右總會後一同ホテルで午餐を共にし取締役田中、後宮末男氏は島田專務と共に午後一時四十六分臺北發列車にて金瓜石に赴き事務を行ふこととなつたが、此の引繼ぎには二、三日を要する模様である

その日その日

○政界の暗雲は未だ晴れず、齋藤首相でさへ藏相の辭意が[illegible]だと仰しやる！

○この暗雲のある間は國民に不安を與へる、之が一掃をはかるは內閣として何よりの急務

○政黨めいく〳〵に政界暗雲を利用をしてゐる、殊に國民同盟など今日あるを察して前々からチヤーンと旗立て

○政界の事は水の流れと同じ、無理や不自然は禁物、政治家なら此の理は先刻解つてゐねばならぬ筈

○張學良、湯玉麟を扶られて湯爾の狙上へ載せられるらしい、當然

○外遊して知らぬ顏といふ寸法らしいが、さて問屋が卸すかな

○赤露の橫車を滿洲國が實力で阻る、車を停めるのだから何かのハズミといふ事も有り得る

○八方塞がりのロシアだが、一向平氣でのそり〳〵とやつてゐる、流石にロシア式の悠長さである

○婦人の諸團體が合從して一大愛國運動への機運を見せてる――

○その中に婦人の家庭經濟の合理化の一項がある、この合理化だけでも大變な效益、大變な愛國

○金持ちの後家殺しは近來の犯罪その手口もなか〳〵物凄い

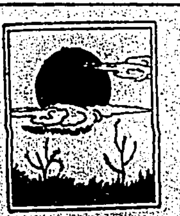
○頭のある智能犯になるとなかなか容易島內式のソレとやり方が違ふ、用心が肝腎

無絃琴

日本一の珍妙な名前を一つ紹介する、東部タロコ峽谷方面に出かける人々は誰しもバタカンの宿泊所へ泊らねばならぬが此の宿泊所の主人公は上原君といふ鹿兒島縣人で、風格相まるで大西鄕どんそつくりである▲この人はその昔巡査か何かで佐久間總督に從つてタロコ討伐に從つたことがある、此の名物をぢさん最近になつて結婚十五年目に一男を擧げた、敵の大將の首級を擧げた以上の喜び方であつたが、さて此の男の子に命名する段となり何とつけたものかと思案の末、遂に上原佐久間左馬太勝行といふ奇想天外的の名をつけ出生屆けを研海支廳へ屆け出でたものだ▲支廳でも今日故人ではあるが佐久間左馬太といふ總督もあることだし又大變長い名で、どうかと思ふね」と注意したところ、上原君開き直つて「親が自分の子に名をつけるのに何も餘計なおせつかいはして下さらぬが好い、俺には好個の記念物ぢやで…」とばかり、到頭その儘屆け出ることにしたさうだが、本名だけでも漢字で八字もあり佐久間左馬太勝行などと言ふとまるで武士の名の様にもなり昭和時代の名前としては恐らく天下一品だらうとアノ邊で專らの噂である。

陽炎は搖ぐ　(7)

霧島讓次作　芳元正二畫



芽ぐむ日（七）

その日の四時半頃、僕達がアパートの自室に歸つて待つてゐると龍夫から電話がかかつて來た。今みんなで麗子さんの家に來てゐる。しばらくしたら、銀座の方へ散步に行くことに話がまとまつたのだが、すぐ迎への自動車をやるから、ぜひ君も一緒に行つてくれ、といふ電話であつた。僕達は「一段おかし秋の暮」といふ、誰かの俳句を思ひ出して、ひとりで苦笑した。自分は、龍夫の計畫した筋書通りに踊らされて、この劇の一役を演ずるやうに、始めから運命づけられてゐたのだ。龍夫にとつては、二人の妹たちは突然麗子を訪ねて行く切掛には相當役に立つたのだが、かうして散步にでも出かけるといふ段取になると、邪魔の妹たちがかへつて邪魔な存在になつたのだらう。

「そこで、僕の一役が光つて來るわけだなあ。」

迎への自動車が着いた時、僕達は自分にいつて聞かせるやうにつぶやいて、もう一度苦笑した。

湯島天神の坂上で車をすて、大鳥居をくぐつて小一丁ほど行くと市內には珍らしい、鬱蒼たる大木に圍まれた、閑靜な一廓がある。そのとつつきの、屋根に落ち葉のつもつたかなり古びた平家が、麗子と靜伯母さんと女中の、三人だけの女世帶であつた。

珍らしく明け放された玄關口からは、若い女たちのなまめかしいざわめきが、手にとるやうに洩れて來た。

「夜だから、口紅はもつと濃い方がいいわ。」――「白粉も、もつと濃ゆく叩いた方がうつるわ。」

僕達が聲をかけた時は、麗子自慢で、おせつかいで、人一倍世話好きな靜伯母さんが、玄關わきの茶の間で、しきりに采配をふつてゐる時だつた。

「いらつしやいまし。ずゐぶんお待ちしてたのよ。」

小母さんが飛んで出て、奧の座敷に案內した。

手持無沙汰さうに默りこんでゐた龍夫兄妹も、にはかにはしやぎ出した。

「北川さん、あんまり突然なので、すつかりびつくりしましたわ。お妹さん方も御一緒で、お近づきになれて、仕合せでしたこと。ほんとうにお綺麗で、朗かな方々でゐらつしやいますことね。」

小母さんが水の滴るやうなお世辭を並べてゐるところへ、お化粧をすました麗子が、輕い足どりではいつて來て。

「まあ、ずゐぶんお久しぶりね。どうなすつてゐるかつて、お噂申上げてましたのよ。」

と、いつもより、丁寧な口調で挨拶した。

「僕は、相變らず御覽の通り。それより、あなたは、座の方はお休みだつたんですか？」

「碁興行の稽古が始まつたんですけど、生憎風を引いて、二、三日休んでましたの。」

「そりやあ、仕合せな風だつたね。でないと、折角北川君たちがやつて來ても、ゆつくりお話も出來なかつたんだからね。」

「いやあだわ、仕合せな風だなんて……」

恐ひなしか、麗子はポツと頰を染めた。

みんなで玄關を出ようとする時小母さんはわざわざ僕達を引留めるやうにして、

「どうぞ、麗子をよろしくお願ひ致しますよ。」

と懇願していつた。

「なあに、ガッチリしたのが二人もついてるんですから、決して御心配はありませんよ。」

「まあ、大野さんはいつも御冗談ばつかり、ホ、ホ、ホ……」

朗かな笑ひ聲が消えぬうちに、五人はもう門燈の灯のとどかぬあたりまで出てゐた。

金持後家の慘殺死體
果然、庭石の下から發見
毛布に包んだ上を麻繩で縛り
地下四尺に埋めてあつたのを

既報大阪新町遊廓で逮捕された佐川眞義（五〇）が臺北市老松町で同棲してゐた金持後家を絞殺の上地中に埋めた事件につき所轄南署では九日既報の如く夜を徹して極力死體發見につとめたが、十日朝に至り州刑事課長、南署長等内地部の應援の下に州及び南署の刑事隊は老松町一の一被害者野田岩方附近一帶に亙り精密なる調査を行ひ、六坪程の裏庭を徹底的に捜査掘返したが、午前十時頃同庭中央に約五十貫程の庭石があり、附近に蘭、月下美人等の鉢があつたのをとりのけ掘り返すと、石の周圍の土が柔く約四十分の後漸くにして石を除け得たが、プンと鼻をつく臭氣に刑事連元氣付き土を掘り返すと其處には毛布にて包み麻繩をかけた被害者岩の死體が埋められてゐた。被害者を埋めた穴は縦三尺六寸、横二尺五寸、深さ三尺八寸で岩の死體はうつ伏せに東向きにしてあり、その上にのせてあつた庭石は約五十貫のものであり一人で動かせるものとも思はれず、壁一重を隔てて隣の借間には人も住まつてゐることとて或は共犯者があり巧妙に行はれたのではないかとみるものもある

死體を埋めて置いてから
苦力に石を動かさせたか
共犯者の有無に當局の眼光る

五十貫もある大石を動かへした上に置いてあるので共犯がないかといふので當局は目を光らしてゐるが、五尺そこそこの佐川が一人で大石を動かす事が出來ないので死體をかくしておいて穴をほらせ埋めてから又苦力か何かに石を動かさせたものでないかとも見られてゐる

死體を埋めて
一ト月も獨住ゐ
圖々しい犯人佐川
野田岩と仲よしの婆さんの話

野田岩さんの安否を聞いて岩さんを知る婆さん達が全部留守の岩さん宅に詰めかけて安否を氣遣ふ、報せ一同マア……といつたきり暫らくの中に死體が發見されたといふ、かない、明治三十三年以來岩さんと親交あつた黑川婆さんが一同を代表した形で岩さんの思ひ出話をする

野田さんは五十八歳といふが一寸見では三十代にしか見えません、色も白いしデップリと肥えてゐるし、毎晩佐川さんと差し向ひで晩酌をしてゐました、三味線もひくし、のどもよいし、大抵の男はホロリとさせられる、佐川は小男で五尺位のものです。私が保險の事で三月十日に來た時に佐川さんが一人ゐて婆さんは

新竹へ いつたと答へてゐました、その時にはもう殺してから一ケ月もたつてゐるのによくも圖々しく一人でゐられたものです、婆さんに眞榮アンマをかけたり肩を揉んだりしても氣に入りでしたし、炊事も一手に引きうけてゐたし、お客があるとお茶も出してゐた、今から考へると氣に入られやうとしてそれはそれは至れりつくせりでした

原因は別れ話か
婆さんの財産は二萬圓位
亭主を變へたことも數度
野田岩の素性

他殺された野田岩は原籍山口縣佐都郡宇市場の者で、郷里で結婚して一子を生み、離縁後明治三十六七年頃渡臺し萬華遊廓に娼妓を勤めて年明け後北投芸藝者師と西門街外（カフエー日活附近）にて小間物店を營んでゐたが、暫らくして別れ、店を閉ぢて荒木某といふ入歯技術師と

同棲し 萬華廟の入口に開業し間もなく現在の市場前に轉居したのであるが、過々日本系小田切某が出入するやうになつて醜聞を流し、爲めに夫と別れをした、一方小田切はその後暫く等の爲め檢擧され内地に引揚げて終つたその間岩は小金を以つて金貸業を營んでゐたもので、加害者佐川と直接と同棲することになつたのは最近の事であるが、本年初め頃某組整理者が某組關係の服裝を持參し郷里した時など非常に憤慨したとひ非難するも何等人様にご迷惑をかけてはゐないといふてゐたことあり、これ等が

原因し て離別問題でも持上りその爲めに罪を犯すに至つたのではあるまいかと云はれてゐる、岩の郷里に發見した一女は共後來臺して目下桃園で刑事を勤めて居る石川氏に嫁してゐる。岩が務めた野田秀雄は岩の弟の子で目下給料をしてゐるといふことである、岩は年齢五十八が本當で、飲酒と賭博を好み今回の不祥も問題視されなかつたのは多分賭博でもしに行つたものと知人間に思はれてゐたとのことである、岩の財産は高々二萬圓位のものであらうと、一方加害者佐川は

非常に 腕輕のきく男であり、以前新聞配達等もしたことあり

縣南高來郡現住所

傍の婆

さんも噂をついで

若い男など持つからですよ、どうせあつたらお金もすつかりそれに任せればよいのに、婆さんとても金にはしまり屋でしたよ

何んでも一ケ月も殺した婆さんと一つ家にゐてお金などすつかり引出すなどとても用意周到ですね、死體が運び出されさうになつたのでいづれも酒をそむけ姿を消してしまつた

花賭博に
婆さんの凄腕
佐川はお婆さんを完全に押へてゐた

附近の人の話

あの婆さんのところは花賭博をやつてゐた、婆さんが金を持つてゐるので慾の深い連中がせしめやうとして近付くが婆さんのスゴ腕にかかつては却つてみんなやられてゐた、婆さんは手廣く金貸しをやつてゐたので法律の解る男を求めてゐたが、今度の男は一年半程前に來たがなかなか氣がきいてゐて家の掃除から洗濯までやらした、婆さんの白髪を染め、按摩までしてやると云つた調子で完全に婆さんを押へてゐた、最近借家を買り貸金を回收してゐるたがあの男の計畫的な行爲だつたらう、婆さんは毎朝お隣を挨拶をあげてゐるのに最近お隣も見えなくなつたので内地へでも行つたのだらうと思つてゐた

臺北驛で特別サービス
荷造所開業一周年記念に

臺北驛の新しい試みとして昨年四月小荷物、手小荷物類の荷造所を設置以來丸一年を經過したが、世評極めて良好で最近では申し込み全部を引き受け切れぬ盛況振りである。此の種の附帶營業は鐵道省は勿論其他の鐵道にも未だ設置を見ない新しいものであるが、今回開業一周年記念に右荷造所は四月十一日より四月二十日まで十日間次の様な特別サービスをする

一、小荷物の無料荷造り但し驛に持參のもので三十斤（五十斤）以内に限り其他は實費の二割引

二、手荷物は實費の二割引（但し簡單なものは全部無料）

三、其他すべてに特別奉仕

僅かな借財を
苦にして心中
圓山で死んだ母子
熱心な日蓮宗信者

九日午前八時頃臺北市大宮町の山林中に内地人老婆と内地人青年が縊死を遂げてゐるのを通行人が發見したが親子心中らしく老婆は備細で用の黑色花模様織の帶に小掛を切つて

縊死を 遂げ青年は老婆の父上様御世話さまになりました親不孝者と笑つて下さいませ、御主人様に申譯がございませんと血書した上同じ帶で同じ木にかけ縊死を遂げてゐた、報に接し北署から高山警部補が現場を臨檢した結果、十日午前十時頃になり老婆は原籍地長崎

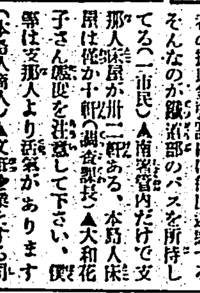
老松町 三丁目假名松岡サカ（六五）青年はその次男同所金銀細工商松岡進（三五）である事判明した、因みに親子とも熱心な日蓮宗信者で小心者であり最近僅かな借財を苦にし前途をはかなんで自殺を遂げたものであるらしいと

五九郎劇の
二の替り
今十日夜から

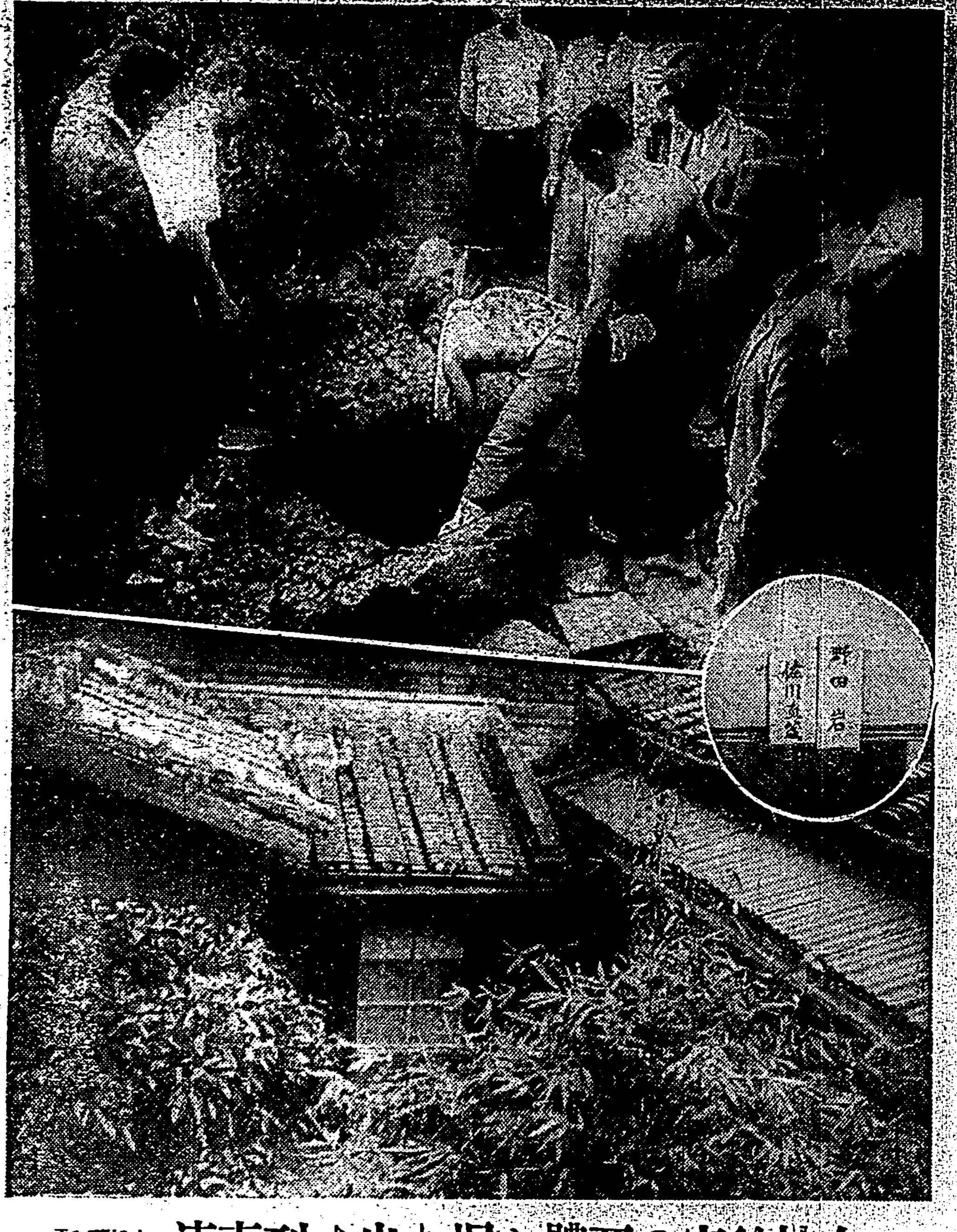
初日開演以來連日滿員の盛況を續けてゐるノンキナトウサン五九郎一行の寶劇は今十日も梅の家主催の後援會紅組連や好劇家三百餘名の總見や、督府を初め各方面の團體見物などで評判も座席も共に花やかな撒絵を見せやう、それに今晩からの二の替はり狂言は

▲初詣で（一幕）▲愛慾二筋道（三場）▲屋上のグランド（一幕）▲三人が拾つた物（五場）▲變な婆さん（一幕）

で、その中でも『三人が拾つたもの』と『變な婆さんは』東京、大阪で大喝采を博した五九郎十八番中の十八番物で、二の替はりもまた大好評を博することだらう



▲高い者物の押し賣りやイカサマ者の援助金強請には毎度迷惑する そんなのが鐵道部のパスを所持してる（一市民）▲南署管内だけで支那人床屋が卅二軒ある、本島人床屋は僅か十軒（調査課長）▲大和花子さん熊皮を注意して下さい、僕等は支那人より惡氣があります（本島人商人）▲文字を業とする司法代書人中に文章を書き得ぬ者がある、整理の要あり（未來の相師）▲學校試驗は何月施行しますか（受驗生）▲元阿緱製糖株式會社破産による不當株金拂込に對する抗議には同志あり住所知らされよ（臺北一株主）▲南門公會の某さん僞軍人と共に醵集した金の收支を明かにされよ（寄附者）▲一八三六號の自轉車お忘れの方は（南々署）



金持後家の死體を掘り出す刑事連

上の圓に見えるのが下の寫眞の野田岩と佐川眞義の家、表札の内側は仲よく列べてかけたに加害者も被害者の標札

が死體を埋めた上に土を乘せてあつた大石、下は犯罪の行はれた野田岩の家、圓内は仲よく列べてかけた加害者と被害者の標札

國府海軍部が
學良を告訴す
天津海軍病院賣却事件で

【上海九日發電通】下野後上海佛租界の自宅で靜養中であつた張學良は過般外遊を表明してゐたが、愈々十日イタリー汽船コンテロッソン號に乘船十一日早朝イタリーに向け外遊の旅につくことになつたが、九日國民政府海軍部は問題の學良の天津海軍病院賣却事件につき學良相手に訴訟を提起した、またこれに加へ北平の古物保存委員張繼は萬壽山頤宮古寶數十點を學良が持去つたとて九日吳鐵城に差押へ方を要求し來つたが、學良は出發前に種々惡感々觸し路人の惡しさをかこつてゐる

學良は十一日伊國へ

會社の砂配給不足で
鹿島組またまたご難
人夫と會社の板挾みになり苦境に立つ

【埔里電話】一月來全工區中最も惡まれぬ狀態だた鹿島組第一工區では災厄に災厄を重ねつつある人知れぬ惱みを他一緒に市の新行を目指して外事一市と頗く勝利に邁み一所用の同型人各配給會社の社給品たるコンクリート用砂粒新工場の不完備のためか第一工區を通じて毎日の所要數二十坪に對し十坪足らずの生産能力しかなく砂の配給圓滑を缺き鹿島組下に對し止むなく職目に砂の配給を求めたる結果人夫の休業日實多くなり、同組は勞働し働く仕事かなければ困る上旅費を要求し同組では是の日々に増加し困惑組ではこれが防止に腐心し居り全く會社と配下との間に板挾みとなり所々道の消費節約より負債日增に

竣功 十日より延べ使用する予定が立たなかつた……

配給 を得んが爲め會社の努力を期待……

[illegible]

基隆堀川町に
またも腦炎
附近の大消毒を行ふ

【基隆電話】既報基隆市堀川町一九五炭坑苦力陳阿炭（二七）は腦炎の症狀あり九日港東醫院に收容したが、同日午後五時頃遂に腦炎と決定基隆署及び市役所衛生係では同人宅附近を交通遮斷し大消毒を行つてゐる

天氣概況（十日）

本島は北部が雨又は曇り東海岸及び臺南は曇り其の他は晴れ又は快晴となつて居ります

▲天氣豫報（十一日）

一區（北部） 北東の疾風曇勝降雨
二區（東部） 北の和風曇り時々雨
三區（西部・南部） 北の和風晴後曇
臺北地方 東の和風曇り時々晴

	十日		
最高	前	後	
最低			
降水			

商況（十日）

米況

正米市況（前場）

▲全部出來不申

大阪期米 ▲前場

節	當	中	先
一	二三四〇	二三七七	二四二八
二	二三四一	二三七九	二四二八
三	二三四一	二三七八	二四二八
四	二三四二	二三七七	二四二六
五	二三四一	二三七七	二四二六
六	二三四一	二三七七	二四二六
七	二三四二	二三七七	二四二六
八	二三四二	二三七八	二四二八
九	二三四五	二三七九	二四二〇
十	二三四八	二三七九	二四二三

東京期米 ▲前場

	寄	止	高	安
當	二三五一	二三五九	二三五九	二三五二
中	二三九一	二三九五	二三九五	二三八九
先	二四三七	二四四五	二四四五	二四三六

神戸期米 ▲前場

	寄	止	高	安
當	二三四八	二三四五	二三四八	二三四一
中	二三七七	二三七九	二三七九	二三七七
先	二四三〇	二四三〇	二四三二	二四二九

株況

東京短期 ▲前場

	寄	引
東新	一八〇、九〇	一八三、七〇
大新	一一四、六〇	一一五、四〇
鐘紡	二二九、九〇	二三一、五〇
鐘新	一〇七、九〇	一〇九、三〇
日魯	七一、七〇	七一、八〇
日糖新	五三、五〇	五四、四〇
明糖	一〇六、二〇	一〇六、三〇
淺野新	三六、〇〇	三六、三〇
日産	八九、〇〇	八九、四〇
日石	五三、一〇	五三、二〇

東京長期 ▲前場

	寄		引
郵船	六〇、五	同新	一五、二
富士紡	一〇六、〇	同新	三二、九
日清紡	一三二、九	同新	一四七、六
鐘紡	八七、二	鐘新	一〇、九
日糖	一一、〇	同新	五四、二
台糖	七二、三	同新	六四、八
新高糖	七〇、九	同新	二三、七
明糖	一〇七、四	同新	四五、五
沖縄糖	二五、五	同新	六八、八
麥酒	七〇、二	同新	四七、九
日毛	六八、〇	同新	二七、五
淺野	八九、五	同新	三六、八
日産	五四、一	同新	五〇、三
日石	二五、五	同新	二四、〇
日本米	二五、五	同新	二八、七
東株	一七六、三	東新	一八二、九

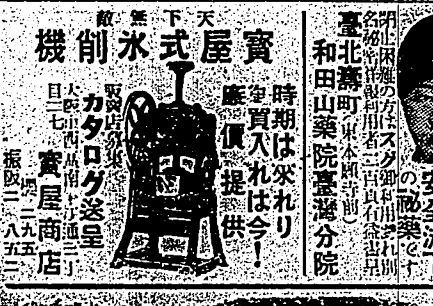
大阪短期 ▲前場

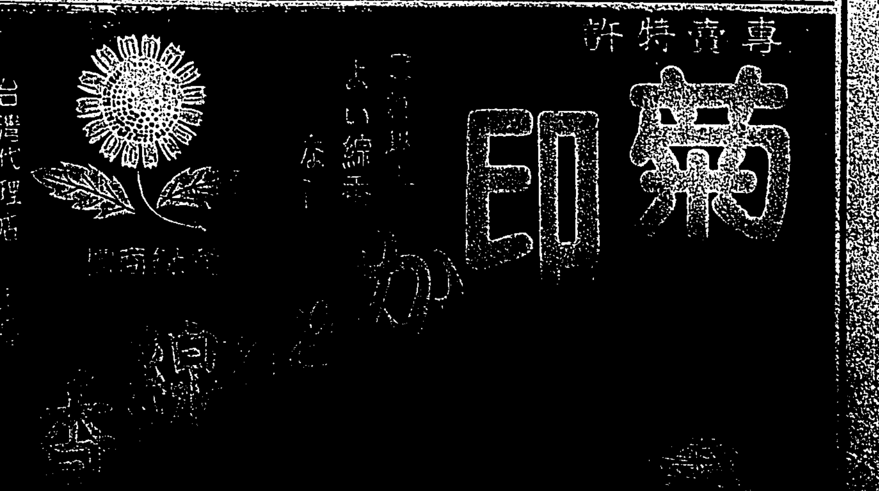
	寄	引
堂紡	二三一、五〇	二三一、九〇
鐘新	一〇八、三〇	一〇八、六〇
東新	一八一、二〇	一八三、五〇
大株	一一二、六〇	一一三、一〇
大新	一一五、一〇	一一五、八〇
商船	三二、六〇	三二、七〇
滿鐵	六三、四〇	六三、五〇
日糖	八八、二〇	八七、九〇

色菜……四月十二日 講習會
張栄……指導者 洋栄菜 講師
少發日本テ教育 臺北佐久間町一丁目十二番地 相山栄養料 所長 新部

會葬御禮 田淳吉

御料理 竹の家 電話一三六四番
割烹 丸新 臺北西門町 電二〇五
北投臺銀倶樂部 丸新支店
割烹 すき燒 小永樂 西門町二丁目 電話二八七九番
割烹 梅の家 電話八七八番
割烹 日本亭 電話二七〇六番
割烹 梅本 電話五五三番
割烹 新喜樂 電話一三四七番
割烹 梅屋敷 電話九七六番
寄せ鍋 天ぷら 御料理 中惣 表町 電話八六八





續殘月譜 (160)

志乃田迪司作　清水三重三畫

らじやめん（二）

大藏院恒之助は、今、下田の近く毘沙門寺へと來て居るのだ。

一個に迫つた山が、如何にも、この母親の慈愛を表はして居るやうに、恒之助は感じられる。

下田の海の美しさから、此の山の姿へ、すると、恒之助は、知らず知らずの中に、北山へ登つた幼時を思ひ出さずには居れなかつた。

三子ケ瀧を、高山他樂にやつたのであるが、まだ、起つては來ない。

「アゝ、ナニ、三つや、三つは、失敗を繰返して居るのだ――」

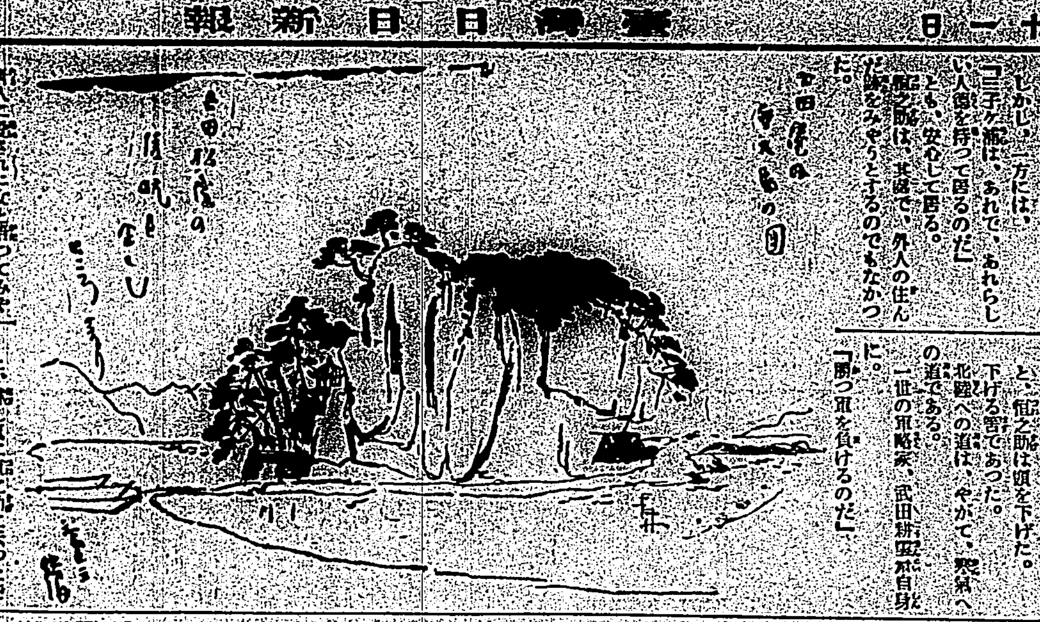
さうして、思つて居る。

しかし、一方には、

「三子ケ瀧は、あれで、あれらしい人數を持つて居るのだ」

とも、安心して居る。

恒之助は、其國で、外人の住んだ跡をみやうとするのでもなかつた。



傍人に愛された女と語つてみやうとするのでもなかつた。

恒之助の眼に映じたものは、それでは何であつたか？

戰亂續く中で、脅かされながらに一向に、そんなことが、あつたかとの顏もせずに、働いて居る百姓達であつた。

「平和は、やはり、天地を對手のものにだけあるものか！」

恒之助は、切通しの百姓を思ひ出した。

すると、自然に、恒之助の頰に微笑が浮かんで來た。

それは、あの武田耕雲齋一派を北國へ出發せしめた、あの光景だつた。

「流石に武田耕雲齋は偉い」

と、つくづく感ずるのだ。

あの翌日、恒之助は、三子ケ瀧を訪ねて、久しぶりに瑞龍寺山上に登つたのであつた。

それは、他ではない、武田耕雲齋一黨の通過を山の上から、見やうとしたのであつた。

「旦那！旦那！」

あの時、三子ケ瀧は、嬉しく恒之助の袖をひいたのである。

「一杯ちやぞ」

「來ましたぜ、來ましたぜつ」

さう云ふ、彼方を見ると、朝陽に照らした田舍か、ものものしく道を進むのが見えた。

「これで、加納も岐阜も安全ぢや」

恒之助は、ほつ、と吐息するやうに云つたのだつた。

戰禍の巷に、すんでのことになつてしまふ岐阜の街々が平和に光つてゐる。

いーや、父、大塚信藏と共に、巡視した、昔の、土地が、個々と見渡される。

いや、愛兒、嘉衛の住む家の邊りが、あの山陰だ。

しかし、しかし。

「許されよ！」

と、恒之助は頭を下げた。

下げる筈であつた。

北陸への道は、やがて、燬燦への道である。

一世の策略家、武田耕雲齋自身が、

「勝つ軍を負けるのだ」

と、靜じ氣に恒之助に云つたではないか。

一同の顧慮すらなかつた自分の言に、聞いてくれた耕雲齋の悲壯な心中――

「許されよ！」

再び、さう呟いて、恒之助は靜かに歩き出した。

「へい」

何でもない百姓が頭を下げて道を讓る。

それへ、恒之助は優しい目禮をした。

「伊豆は、もう平和だ」

しみじみ、そんなことが恒之助の胸に感じられて長居したいやうな氣になつた。

芽生え

入江プロ作品「羽根の仇浪」岡田時彦の佐々木光明と、入江たか子の小田綾子

公開欄

本欄は讀者の自由原稿で中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係に一任ありたし

千人針排擊

乃山生

◇非常時風景の一として妙齡の婦人が街頭に進出し行人に一針宛を縫つてもらつて「彈除けの御守り」を作り出征將士に送らうと云ふ企てが寒中や霖雨を通して行はれたやうだ

◇三十年も前の日露戰役には盛んに行はれたもので其時分なら近頃の若い女性がフンダンに使ふ「涙ぐましい」センチメンタリツクな感激の軍國風景として、さして差支もなかつたが昭和の今日では聊か批判の餘地がある樣に思はれる

◇此千人針が兎に角一種の迷信なる事は疑ふ餘地がない、本島人は迷信が强いと非難し乍ら内地人が先に立つて此迷信を白晝堂々街頭に演ずるのはドンナものだ、千人針と類似のものに御守りがある、先日も北陸の某婦人が何千枚とかの御守りを陸軍省に送つたとか本紙上に見えた樣だが陸軍省が如何に之を處分するかは知る所でない、然し寄贈者の意思は恐らく「彈除け」に非ずして、武運長久、安心立命、所願成就を祈るものであらう、神慮は畏くて野々俗人には知る由もないが、神國日本の神樣は彈除けの神樣ではあるまい、もし「彈除け」の神樣の御守りなら紅槍會とか云ふ支那の匪賊も持つて居るのですゾツ

◇大よりも昔々から千人針に對して持つ惡感は其は醜しい其外包の中に醜いエゴイズムが隱されて居るかに見ゆる所に存する、トンネル一本を通じビルヂング一軒を造るにも多かれ少かれ其完成迄には犧牲とも云ふ可き死傷者が出來る、敵の一陣地を奪取するには參謀官の腦の中には幾何かの味方の損害は豫想されるだらう、其時に他家の子息は死ね、己の家の子息は千人針を持つてゐるから大丈夫だ、と云ふ氣風が一片でもあつたら光輝ある歷史を有する皇軍の價値は零だ

◇こんな事は官憲の手を煩はす迄もなく賢明なる有識女性の手により矯正せらる可きである、最後に此一文が單なる揚足取でない事の御諒解を得ると同時に唯物的であると片付けられなければ筆者の至幸とする所である

碧い眼のお蝶夫人

シルビア・シドニーのマダム・バタフライは異常な興味を呼び目下帝都の人氣を獨占してゐます

五九郎劇を觀る

洒脫な五九郎・輕妙な泉虎　美人揃ひのモガ女優

蓬萊館曾我廼家は曾我廼家として一種の型態を踏んで來てゐる。この度の中五九郎は五九郎としてその技術と劇作に勉めてゐるのが判明に舞臺面に現出してゐるが、元來五九郎そのものの態度なり言葉なりが多分にユーモアーに富んで藝人を脫線し皮肉、諧謔に富んでゐるので生地の儘で芝居が運んで行く、流石に五九郎、ノンキナトーサンの副題を冠せられた當然さを思はせる。二十餘年間淺草奧山に立籠り人氣を掌中に收めたことは五九郎の藝風はさることながら渡世のよろしきを得たことに依るはいふ迄もない、五九郎は自己をしつてゐる、だから一部には常に娘子軍の粒を揃へて舞臺面を賑やかに美化さしてゐる、然して新脚本へ新作へと邁進を續けてゐるがどんな脚本でも一度五九郎の手に罹るや所謂五九郎物になつてしまふのである、今回の脚本中「百萬圓貰つたら」の如きはその一例である、五九郎は何んでも飛ぶが如何せん身體は短少短軀と顏の皺樣味が澁滯ながら打笑してしまふのでては擬な出し物である、「竹取物語」の如きは五九郎と泉虎として觀客が期待する五九郎であつて欲しいのである、五九郎の藝風は定評あり對峙して五郎に於ける十郎の役でありドツシリした眞面目さと輕妙なるナンセンス振りは面白く水戶黄門は恐し得意の壇場である、二三が思ひ切り技術を發揮し得なかつたは氣の毒、女優では孔雀の可憐なる所作と、現代モガ的色彩の兩子、艷姿を見せる雅枝、櫻子等々總體に立派に配役をこなしてゐる曾我廼家より脫した五九郎喜劇大衆的ユーモアナンセンス味たつぷりなところは御大五九郎のみの所有權であらう（水馬）

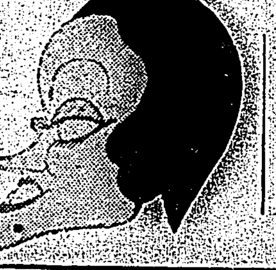
喜劇俳優のシカメツツラ

人騷がせの田村邦男

日活撮影所では去る二十二日突如會社の現代劇部俳優田村邦男に三日間の無斷缺勤による罰を負はせ俸給（一ケ月の三分一）の減俸をなした爲め所員の問題となつてゐたが二十八日午後に至り俄然現代劇俳優部では會社側の態度を不穩當であるとなし漸々協議を重ねた結果一先づ俳優部幹事を以て甲要所長に會見せしめ會社側の内容を聽取した所甲要所長は個人の問題に集團的行動は面白からず、田村君の問題と切離して俳優部の要望は今後の撮影考慮に伺ふとの回答があつたので俳優部では二十九日午後から改めて幹部、幹部該當員會にかけて右の問題に關し最後の決定を協議することになつた、右に關し時代劇部と現代劇部の今後の態度如何に依つては現代劇部に合流しあく迄抗爭すると云つてゐるから又復一騷動が起るのではないかと注視されてゐたが二十八日深更に至り京の田村邦男は事態の擴大化を憂へ同夜緒方同好の雨宮部長を立會人として甲要所長と直談判に會見を行つた結果會社側は統制公示の罪事を撤回し統制の斷行も一時留保に決し田村も統制以外の圓滿方法に依り會社側の顏を立て一方統制に依る罰則反對を强調した俳優部の顏は會社側が更めて立てる事に決し雙方圓滿に解決した

◇ウルサイので定評のある時代劇部俳優連が集まつて「世のあらゆるインチキを探らう」といふ主旨の下に「大馬鹿者の會」を作つた、幹事尾上英次郎、會長鳥羽陽之助、會員香川清、寺島貢なんていふ顏振れ、御殿では次第に増長して大抵なインチキでは滿足せず、契約の總部氏を名譽會員に加へ益々意氣を發見したエロ・グロ圖を探訪中

◇「大馬鹿者の會」の中でもヨタリストとして聞きをなす尾上英次郎先頃大阪へ一週間の挨拶に行つて歸つて見ると自分の間借りしてゐる家に「貸家札」が張つてある――と聞くと理不盡な家主奴といふことになるが之は英次郎が夜な夜な女を引張り込むので風紀上甚三氏立の交渉をしたが大馬鹿者の會員の名譽の爲めに飽くまでガン張るので一週間の留守中に貸主の方がオンデて行つたのだと聞つて、以來彼氏ダンゼン會員の中の大兒員分に出世したとはサテも挽ましい次第



名家敗退將棋（其七）

（山北氏二回勝三人目）

平手　六段　△齋藤銀次郎
先　六段　▲山北孫三郎

△齋藤氏持駒　銀歩歩

	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	△香	△桂						△桂	△香
二			△飛				△金	△玉	
三	△歩				△銀	△金		△歩	
四		△角				歩			△歩
五				歩	△歩		角	歩	
六			歩		歩		歩		歩
七	歩	歩		金	銀				
八		玉	金			飛			
九	香	桂						桂	香

（圖は前回指了迄の局面）

▲山北氏持駒　銀歩歩歩

△四四銀▲同角△同金▲同飛△五七角成▲同金△五六歩▲七七角

▲齋藤六段曰く　四四銀は駒損ではあるが前から覺悟して置いたし四二金と引く樣では四三銀と打込まれていけない

▲山北六段曰く　四四同角は同飛と取る手もあつたが同金同角三三歩と受けて居られると面白くない樣でした

▲齋藤六段曰く　五七角成は豫定でした、同金と取らし五六歩と突く決戰しないと損が重なる許りでいけない

▲山北六段曰く　七七角は五七金を逃げてゐる樣では三三角と利かされ後手を引くのみにて剛利にならぬ所迄取つて居ればよい心算である

▲大崎八段寸評　山北君の四四同角は三路で飛を渡しては損切り模樣となる樣だとなつてゐるので、其る必要はない齋藤君の五七角と切つたは感心にもある積だ。之を利かせなければ輕く勝負を無くする、山北君の七七角は眞路で四三飛成と利かす先は非常に嚴しくて此の角に攻防によく利いてゐる

臺日俳諭

栗蒔、句誌、無制限、何人も投書し得、宛名は本社係

△生蕃の山にも櫻が咲いて惡になりそな春の陌　御成町　白嵐

△月を抱き合ふ二人の影を見せてやりたい人がある　臺北　東の径

△滿洲落てとはそれやドラモンド無茶も加減にイーマンス　新營　翠山

△濡れて乾かす艶ない袖に春雨涙雨　老松町　洋々

◎君はあれきり音沙汰無の花かひの闇に散る　嘉義　かしく

（評）俚謠正調とほこんな唄でせう

追加　吟

◇同じ花でも一輪挿にされりや蝶も逢ひに來ぬ　如狂

臺日案内

書籍　[illegible]見書店

医院　小林醫院

樂器　河合小型ピアノ

高等理髪　江上理髪館

洋服　洋服の共進堂　洋裝と電器はミドリヤ

世帶道具　碁石碁盤一式販賣　大倉分店

製靴商　靴は斷然國益靴

電器機具

内地土産　屏東木瓜　柳田商行

藥種商　シミヌキベンヂン　養命酒　月やく

自動車　エナモル　GS自動車用品

紙文房具　萬年筆　松久商行

雜貨　テントは山本帆布店　玄米精乳と牛乳は　キャンプ・テント　特許商標　岸喜鐵

キユーピーマヨネーズ　春のピクニックにも毎日の御食膳にも

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

一家に一個　齒を健かに口中を爽かにする

ミツワ煉齒磨

齒と口の健康第一

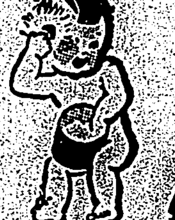
ミツワ煉齒磨は、齒を滑らかにし、齒質を緻め、口中の醱酵を防ぎ、口腔の防腐、消毒、及び酸の效力を有し、齲齒の豫防に效があります。

徳用大形（七十瓦入）一個金二十錢

携帶用中形チューブ入一個金十錢

◇舶來品と比較試用の上その優秀さをお味ひ下さい

ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店



御出產の御準備に……

シツカロール　和光堂

胎兒の榮養　カルピス

ニコチン中和　仁丹香錠

ナシヨナル乾電池

おいしくて榮養になる乳酸菌飲料

レツキス

整腸へ――榮養へ――

冷めたいレツキスの一杯を

東京　特許　カモ井のハイトリ紙

最も優秀な國產品

實用新案　カモ井のリボンハイトリ

漢文臺灣日日新報

市町村會議員選擧 期徹底的革正之 將派事務官監視選擧

十日東京電。本年全國市町村會總改選期。本年中市會五十六、町村會九千五百八十三町村。將行總選擧。內務省鑑於從來地方選擧。選擧違反取締不勵行。選擧腐敗根源。釀成於此。今回總改選。認有徹底的革正之要。近將開催之地方長官會議。及警察部長會議。山本內相。取締不可偏於徵弊。宜擴發之。依法規活用。地方選擧界之陋習打破。宜盡萬全努力。與以嚴重訓示。又選擧主於四、五兩月行之。警保局。地方局事務官。近將分散特派現地。監視選擧執行狀況。

全國交通網調查會 協議交通統制 擧水野鍊太郎氏爲會長

十日東京電。近代文化發展。交通機關異常發達。最近之水陸之外。更加航空。各種交通機關交通網。極其錯綜。勵憾無統制。此間非常不經濟。今回內務、鐵道、遞信三省。與鐵道協會、港灣協會等之關係團體之間。全國的交通網調查之議興。道路、港灣、河川等各交通補助施設鐵道、軌道、船舶、航空機等交通機關全般。調查全國的交通網。及相互連絡統制調查。去七日第一回會合結果。以水野鍊太郎氏爲會長。設全國交通網調查會。調查審議。十四日更開第二回會合。協議今後實行方針。本調查若得成果。即以此爲基礎。更進於交通機關之統制。其結果甚注目云。

靖國神社臨時大祭 優遇上京遺族 許拜觀建安府新宿御苑

十日東京電。來二十五日。將擧靖國神社臨時大祭。乃如既報。合祀日滿事變關係英靈一千六百九十八柱。及長州征伐官軍犧牲者薩藩川溝士岸靜御小關弘人以下十三柱。計千七百十一柱。合祀者出身地。互於全國。其遺族參拜人員。至少突破二千。合至今所祭祭神之遺族。上京遺族。豫想約三千名。九重特許拜觀賢所建安府及新宿御苑。而陸海軍對此等貴重犧牲者遺族。考究優待方法。各所將爲開遊園云。

梁士貽氏 在上海捐館

九日上海電。元北京政府財政總長梁士貽。九日午前一時。在上海自邸逝去。

機關車 絕對不還

八日哈爾濱電。東鐵理事會。協議機關車返還問題結果。俄側鐵道內抑留之貨車。機關車。而參加稽乃帝政時代。從英國購入者。決定絕對不返還云。

海軍防備隊 來哈保護

九日哈爾濱電。昨年在松花江保護防備皇軍之派遣日本海軍。本年改稱臨時海軍防備隊。于十日以武田大佐爲隊長。海軍精鋭○○名。十日來哈。解氷時搭乘於艦艇○○隻。以當任務云。

英人技師 俄國欲公判

八日莫斯科電。俄國共和國檢事總長威士駁氏。對於問題中英人技師三名。通告十二日公判欲開廷。

奈良博臺灣館 賤價即賣品 殆售盡

九日本社特電。奈良市政三十五周年紀念觀光產業博覽會。自二十日開館以來。以天氣不良。每日入場者平均不過二三千人。而臺灣館。在第三會場。與朝鮮館。滿洲館。及一般產業館隣。且另設阿里山館。每晚起入場者往日即賣品之賤價者。如水牛角加工品。椰子製品。蓑細工。蛇皮細工。蛇木製品等殆賣盡。殊如大甲帽。全部已售盡。且高級品之草。洋服厨。籐椅等雖頗受一般所愛。然已不景氣俱難售云。

名間社會教化 開委員會 提議運用計畫

南投郡名間庄。去八日下午一時四十分。開第三次社會教化委員會。於湳仔信組樓上。目的爲社會教化委員之運用。及行事之計畫等。對此乡有提出計畫者。委員多數出席。外有谷口指導員。松野巡查部長。吳本報記者等。比到定刻。首由山口庄長敍開會之禮。繼入議事。一一扣問委員意見。乡主張設立部落振興會。此則先於國語普及。次則風俗改善。未及產業開發。而國語普及方法。果依成規別未有獨出心裁者。風俗改善。則皆於婚嫁喪葬。姻。仮彿之陳言。產業開發論。亦不過迎合潮流之所以然。欲求其名論。卻十不得一。獨有主張主旨注入宣傳在先。事業進行計畫爲後之論。所覺勘穩云。

釋尊降誕祭 嚴肅擧式 極呈盛況

臺北市釋尊降誕花祭。第十五回大祭。去九日盛大擧行。午前九時。各委員及少年少女各信徒。日曬學校生徒總代等。齊集東本願寺。釋尊降誕佛安置于白象。以紅白布。牽到新公園式場。定刻信侶入堂。委員長式辭。唱國歌後。讀歎德文。唱讚佛歌等。嚴肅拜祭。其他山僧侶灌佛。日校生獻花。到處俱呈盛況云。

日蘭仲裁條約草案 駐荷公使報到本國

九日東京電。帝國政府。就聯盟脫退後國際關係調整與主要列國之間。欲講單獨個別的親善平和保障方法其第一着手。前此齋藤駐荷公使赴任後。與同國外相折衝。七日同公使抵外務省報告。謂條約草案已作製之。約定日蘭紛爭解決所關根本方針。右日蘭仲裁裁判條約草案之骨子如左。

一、尊重日蘭航海條約。並于千九百二十一年太平洋方面荷蘭島嶼之特殊權利。帝國政府一方的聲明補足之。

一、法律問題或條約解釋問題。若兩國間紛爭發生。以外交手段不能處理時。附諸常設國際仲裁裁判所之裁判。

一、右紛糾中。兩國緊切利益。關於獨立或名譽。或關係第三國利益時。兩締約國。依約定及特定規定而解決之。

學良十一日赴意國 舊惡續々露現

九日上海電。張學良下野後。在上海法租界自宅靜養中。日前表明外遊。十日乃乘意國汽船。十一日早朝赴意國外遊。九日國民政府海軍部。就學良天津海軍病院賣却事件。對學良提起訴訟。且北平古物保存委員張繼。以爲熱河山離宮古畫數十點。被學良持去。九日對吳鐵城。要求差押。學良出發前。舊惡續々露現云。

劉翼飛援助孫殿英 更與山西軍協力 西部戰線風雲險惡

九日錦州電。劉翼飛部隊。目下約三萬兵在多倫。且以自動車三十輛。極力援助孫殿英。與山西軍傅作忠協力。從熱河西部方面。一擧謀攻擊之。西部戰線風雲。漸次險惡化。

平塚長官 首途歸任

九日東京本社支局特電。平塚長官。已決定歸任。是日偕夫人及高木屬。雨中抵東京驛。受松木屯力社長、後宮信太郎、足一諸氏。其他多數官民送行。于午後八時二十五分發列車西下。此次因時日切迫之。寄足仙島。十日由神戶乘大和丸歸任。又臣澤文書課長。去六日先發。途中要務告完。與長官同船歸臺。

基市軍民合同 就防空演習 將開磋商會

基隆市。鑑于時局關係。在于重要地位。對全市民提倡及防空觀念。按六月頃。軍部及市民合同。擧設大規模防空演習。而軍部方面。對酌客年實施燈火管制演習狀況。著手計畫中。不久開官民合同磋商會。全市民。要完全連絡。是以準備要費多日云。

下圳堵演戲 起傷害案 被害者危篤

臺中州大甲郡清水街高美人林紫濱年二十九。與同街秀水人蔡潮生。別名臺達。年二十七。現在豐原郡下圳堵字新庄子。共營木細工業。去七日夜。適該地草屋埔有廳公扮戲。前記二名。在戲臺下。因些故格鬥。傷害同郡清水街吳層人。名大科賀者。佛貸街二十八歲。一時陷於瀕死狀態。後經人昇往臺中醫仁醫院。加以應急手術。因手甚深。瀕生二名。行凶後。揚逃定。該地警察所聞報。一面電達於郡。當郡亦派員。趕赴現場。立刻召集多數警官。急行該地應援。張非常線。去八日。加害者兩名。因聞其妻子。被官拘去。念法網難逃。即自出首。九日更拘其同黨弟大甲郡下人雜貨行商某到郡。外受虧者。聞有十餘名。大科賀現因傷劇。生命危險云。

草湳坡公 獨立祝賀會

中壢郡草湳坡公學校獨立祝賀會。去九日午前十一時。開于該校。官民多數臨席。定刻秩國歌。奉讀勅語。劉助役報告經過。山中庶務課長訓示。松尾視學官兒楊梅公學校長述祝。高橋楊梅庄長式辭。同十一時半閉會。給于保甲事務所。盛開祝賀宴。餘興有臺灣戲。煙火等。盡歡後散去。爾該校。創自昭和四年四月四日。爲楊梅公學校分教場。當時僅一學級。收容七十名。今達五學級。兒童三百餘名云。

太魯閣峽(七)

▲沿峽而入。一行自達奇里橋端。下車後。徒步溯達奇里溪上流。入太魯閣峽。達奇里溪一帶。埋藏金量。稱數十億。載於歐洲戰前。德皇著書。佐久間總督當時討蕃目的。一在開發藏金。峽口見大理石峻壁立。渡二二鐵線橋。其次爲吊橋。長甚。同人初有一二趦趄。然皆負氣不相上下。辛鼓勇魚貫而進。過此爲仙當橋。則更長。其處設有警官駐在所及物品交換所。一行如交換所小憩。著靴之人。亦各換穿草鞋足袋。東道一警官。每至駐在所與駐在所之間交代。所過之駐在所。爲愛育密碎。所過之鐵線橋。爲千里眼。白妙。爲山月。山月之長。冠於峽中各橋。大抵勝於之人。過此亦未免有幾分寒心。惟東道警官。及代挑行李蕃人不然。若策騏驥。行於康衢。從容閒雅。若甚得者。又有祀不動尊之處。清泉由列。湧々然自岩隙間湧出。是亦甚富。一行既渡山月橋。回顧所過群峰。已在眼下。知去巴達岡駐在所不遠。仰視前面諸山。則山峻峻。山外有雲。雲上有山。迴環不知其幾千萬疊也。▲峽中光景。類多巉岩削壁。爲大理石及石板岩層。密樹叢生。新綠點綴。蘊金之山。比較少樹。樹亦不似他山之高而且大。入峽之初。潤泉雷鳴。入山愈深。泉聲漸細。渡山月橋時。已不復聞有脚下聲響。足知橋去澗底之深。過山月橋。山道益崎嶇。難於登陟。況足力漸憊。乃勉強扶步。終於下午五時。汗淫々滴。抵豫定宿泊地之巴達岡。解裝入浴後。凉氣陰森。爽然有蘇生之想。巴達岡宿所浴槽。分上下二室。上室聞今之中川總督。平塚長官。曾入浴其間。(潤)

高雄州下芭蕉作 對肥料排水灌溉 要加全幅精神栽培

高雄州青果同業組合。創立十周年記念祝賀芭蕉品評會。並裝貨包裝競技會。業于本月四日。開于屏東。審查長中研櫻井技師之審查報告。略可想見高雄州下芭蕉現況。茲擧其概要如次。三月二十四五兩日開審查會議。一日起三日間。審查出品百二十六點芭蕉全房。此次之審查。現在之內地移出品爲目標而資重完全賣果。其內容採用近于全房收切時之審查法。其項目就熟度。外傷。病蟲害。全房賣產。及段目關係裝飾等。有並大四係之各果段查。熟度差等。而與肉眼監查及重量監查併行。照採點法。而定等級。由是略悉生產者肥培管理程度。概觀此回出品物。概係冬季物。自十一月至十二月開花者。在高雄州最特色大形甘味春蕉。爲氣溫低下。出品寡少殊遺憾。亦爲不得已。對各檢查所出品數入賞率。溪州現時生產品。壓倒其他生產。究其原因。乃前年雨期。砂質土園地。排水自由。其後不過亢旱。生育順調。爲是得剪出春蕉。形態整然。而果房亦充實。重以近年同地方芭蕉栽培熱勃興。而行集約栽培。其他水田地。或河川浮復地。因雨期排水不良。蕉根多腐敗。施肥後回復遲緩。生育不如意。遂見今日之成績。元來高雄州下芭蕉。殆栽培于平地。寘適于園地。水田及河川沿岸或浮復地。非如臺中州下以芭蕉爲主產之肥沃山地。于平地地力概然于生產迅速之巨大芭蕉。唯蒙溫度之天惠而栽蕉者劣。而以水利及人工栽培植物。其消耗地力亦迅速。故對地力維持。肥培管理致力。亦屬當然。如近時之不況。尤要謀低減生產費。此則要栽培技術合理化。其中須置重施肥改良。高雄州下一般生產者。近來對此點。漸認施肥重要性。各加考究。殊甚慶賀。唯售房形態整齊。先端部肥大調節技術。尚未普及。次就自初夏至盛夏期。所發生軸腐防。案州下尚多研究餘地。園地雖適于雨期。而不合于亢旱。水田河川地。亢旱期雖佳。而不宜于雨期。要之高雄州下之栽培芭蕉。對肥料排水灌溉之大項目。要加全幅注意。又裝貨包裝競技。因組合指導獎勵。只使高雄州下出身者參加公開。此視先進地之臺中州。由全體觀之。成技尚劣。唯優勝者。漸達標準。第于短日月之努力。其進步歷然。顧芭蕉裝貨包裝之仔細如何。于芭蕉商品價值。有絕大影響。故對本技練磨。希望益加精進也。

森俊成子長男俊守 因赤化被檢擧 華胄子弟如此匪類

十日東京電。中野區中根町七貴族院議員。東京市會議長子爵森俊成氏長男俊守(二六)。去月二十九日被檢擧。留置中野署。極秘密取調之。俊守自學習院進至帝大經濟學部。本年卒業。似有關係赤化之事云。

欲使其夫無後顧憂 少佐夫人覺悟自殺 盛裝死體漂至海岸

九日廣島電。七日午後二時頃。廣島海似島海岸。有盛裝婦人溺死體漂著。廣島水上署員檢屍後。認定爲覺悟自殺。調查結果。知係吳市吉浦町海軍少佐古田良夫氏夫人君子(二二)。夫人因古田少佐。昨年五月。爲上海派遣陸戰隊分隊長出征。與三人愛兒。在其實家廣島縣安佐郡祇園村養病。欲使其夫無後顧之憂。乃覺悟自殺。武人之妻。名實相稱云。

不良青年挾怨 用木棍傷人

臺中州大甲郡沙鹿庄沙鹿字斗抵人廖和尚之長男廖賢。年二十九。本年舊曆正月中。因牽牛在同村陳容之番薯園內放飼。被容覷見。怒叱責之。致互相口角一場。其後賢卿挾恨在心。竊欲乘機報復。去七日。賢見容行至同地何水坡店舖附近。先匿於暗地。待容行至。用木棍由後方擊足部及頭部。使負重傷。容後經人爲急昇往沙鹿博濟醫館治療。八日。容添附同醫師診斷。提出傷害告訴。凶手現逃亡中。當局正努力于查緝云。

臺北市老松町命案 絞殺富豪寡婦滅屍 奪取財物歸鄉里揮霍 犯人在大阪就縛始知

大阪九日發電通。佐川真義。年三十九。自稱爲臺灣某會社々長。在大阪新町遊廓散財中。床頭金盡。乃以恩給證書僞假。欲行詐欺。被愛媛縣郡中警察署捕去。認爲重大犯人。嚴重取調結果。查知其人爲伊豫郡砥部町。年十九前科二犯。旋到臺灣。寄足在臺北市老松町富豪寡婦野田岩年五十七宅中。爲代收厝稅等事。得其信用。終與之同棲。迨本年二月十四日。因口角以薪殴倒該媼。復將媼絞殺。埋屍于附近空地。於是發非現款。及貴金屬。衣類。裝入三大行李。同月二十四日。逃歸鄉里。代父賠償負債。可數千圓。且買園外預金八千圓等。生活豪奢。身分不稱。受所轄署嫌疑。捕之到署。嚴重取調。

南署搜查 死體匿處

關於本事件。臺北南署。既探查犯人。略得真相。因唯一被害者野田岩之屍體。不能發見。乃附諸秘密。徹夜行。續行搜索。去九日夜。刑事。非常召集研究屍體。有無隱匿。查事件發覺經緯。蓋因被害者野田岩親戚。即新竹市刑事石川芳。往臺北市老松町。訪問被害者。不在。及詢之隣右。始知已自數日前。不見其人。乃急以電報。照會鄉里。有無歸省者。未幾接到未見歸省之報。事情十分可疑。南署聞之。秘密搜查。漸知舊二月十日夜。犯人佐川真義。於隣人觀劇不在中犯罪。而臺銀及信用組合……至去八日。似得其隱匿場所。九日雖值日曜日。亦召集非番刑事。努力於事件之解決。云若死體不能發見。則佐川之犯罪。尚未得確定。

犯人逮捕後 押送愛媛

臺北南署。一知佐川真義捕得事實。急于去七日。向大阪。爲殺人強盜犯。囑交佐川之身。然大阪反於翌八日。將佐川。交與其原籍地愛媛縣郡中署。

野田岩宅 有人看守

被害者臺北市老松町一丁目一番地野田岩宅。有往日前夜。唯野田之妹。來訪者過二少婦。其一謂云自竟野田以來。約有十日。不至被人殺害。料必隱在何處。宅中有人看守。今夜外出。故余二人。來泊其家。

自宅右側小園中 土草鬆新可異 被清水司法係長發見

別報關于殺豪婦事件。臺北州刑事課清水司法係長。指揮部下。與南署刑事總動員。於去八日。爲欲被害者野田岩死體搜查市內各古井。終歸徒勞。九日午前九時過。清水司法係長。再偕部下往市內老松町一丁目一番地野田岩宅中觀察。忽於發席右小園中。發見有土草鬆度可異。宛若曾掘起再塡平者。料必埋在是地。乃于同十時。命令部下。著手開掘。

歷半小時 果然發見 深約三尺餘 上蓋以大石

及歷半小時。掘下二三尺有一大石塊。旋于大石下發見死體。包以毛毯。用繩堅縛。臭味著池也。

搭宮古丸如澎 二荒伯到高

爲渡臺視察青少年團之二荒伯。九日午前八時八分抵高雄驛。高雄市尹。蛟南少年團。迎以杖門之禮。並由小林內務部長。金子教育課長。小林市尹。其……

人妻精神病 投身鐵道 終被汽車載去

臺中州大甲郡清水街人蔡鉞之妻。年三十餘。精神病。去八日午後五時餘。投身於橋頭線路上。欲圖自殺。時適同五時八分。清水驛發北上列車。機々而至。被該車機關手遙々望及。急鳴汽笛。街民一時嘩然。均趕赴線路往觀。該婦任鳴汽笛不走。機關手見狀。不得已將車停行。隨將該婦。載往北上。亦險矣哉。

板橋青團總會

海山郡板橋青年團總會。去九日午後七時。開于板橋公學校講堂。當日有西江郡視學。淀川街長。戒能郵便局長。楠公學校長。杉山小學校長。吳街助役林仁癸諸氏。及其他多數入席後。游劇長爲議長宣告開會。次幹事長林石養氏。報告昭和七年度收支決算。後游議長。報告……

內惟鐵道線路上 一本島男子被轢死 得其弟來視判明爲精神病人

九日午前六時頃。高雄市內惟鐵道線路上。有被列車轢死之一年可三十左右之本島人男子。被通行人發見。報告于高雄警察署。急派係官。到現場檢屍。々體首部。兩足均被切斷。血肉飛散四邊。頭蓋骨亦被破壞。且無一遺留品。故不能明其爲誰何者。意其在鐵路上被轢死也。因即向八方調查。至午前九時半頃。判明死人之兄。食指街曲之唯一之同人爲內惟李媽。年二十三。得其弟李解元立會知確實爲其實兄。據聞死者每年春秋二回。起精神異狀。八日午前一時出門不知去向。同家正搜查中。

新起町一丁目 空家發火 當局嚴查原因

市內新起町一丁目十番地現爲空家。去九日下午九時四十分。突然發火。被隣家發見。即有消防自動車馳到。約費二十分撲滅。原因不明。該家從來爲柿店木匠松永某所居者。松永某于八日。遷往川端町。發火之日。爲午後二時頃……

淡水

初回總會

淡水街洪朔源君氏。宋集其道會員八十餘名。去八日午後一時。於街孔子廟。開第一回總會。來會員。多數參加。先由洪氏。報告創立經過。選任役員十名。洪氏當選會長。[illegible]

委員例會

石門庄區委員例會。去八日午前九時。開於該庄役場內。所議事項如下。▲庶務係一、天長節奉賀之件。二、關於保甲會團旗所有者。三、州有地處分之件。四、兒童之日實施之件。五、[illegible]之件。六、[illegible]之件。七、摘茶法改良督勵之件。八、[illegible]之件。九、[illegible]之件。▲財務係一、石門納稅[illegible]之件。二、[illegible]之件。

衛生改善

三芝庄埔頭。去八日午前九時。於公會堂。開衛生委員會。午後七時。在埔頭街。召集戶主主婦。講衛生改善。第一保內各家長爲會員。[illegible]以保正江阿水氏充之。顧問田代部長。路方巡查。盧長。黃助役。[illegible]

北港

事務磋商

北港郡局。爲八年度戶稅之調查。訂十一日。召集郡下各街庄財務係員。於郡會議室。開戶稅主事磋商會云。

助成總會

北港街方面委員助成會。訂十二日午後一時。於街役場會議室。開定期總會。議事如左。一、昭和五、六年度收支決算並事業概況報告。二、昭和八年度歲入歲出豫算承認所關。

自縊末遂

新港郡鹽水街[illegible]妻楊氏秀琴。年二十四。去八日上午十時。在自宅懸縊自殺。幸因早。被隣家聞知。[illegible]

人事

▲淡水郡石門庄[illegible] ▲[illegible]

虎尾

實捌更迭

[illegible]海口林志仁氏。去月三十一日期間滿了更迭。[illegible]四月一日起。[illegible]

蕩婦末路

虎尾北港街路傍。[illegible]

臺中

觀煙工場

[illegible]臺中專賣局煙草工場[illegible]

擧行花祭

臺中州佛教各宗聯合會主催花祭。去九日擧行。[illegible]四時閉式云。

命開總會

臺中州米穀商同業組合[illegible]

屏東

地鎮祭

屏東第二建業[illegible]

野球比賽

[illegible]

迎神賽典

[illegible]

豫防注射

[illegible]

研究社通信學部
東京市麹町區富士見町六丁目
振替東京三〇八五番

文藝春秋社 四月特大號

オール讀物

子爵に一杯喰はされた話 濱本浩
こしかたの記 鏑木清方
新版初音密偵記 岡成志
ハハんとこ 石濱金作
女優と詩人 中野實
幽靈行列 長谷川時雨
彌惣左覺書 海音寺潮五郎
島原の亂 菊池寛
關根金次郎傳 羽賀浩二郎
オランダ傳法「金水」 鶴屋幽藏
猿橋由來 吉川英治
澤野忠庵行狀記 長田秀雄
十四娘の嫁志願 三角寛
銃火に焙り出された熱河 岩崎榮
新作落語 廓大學 柳家金語樓
百萬圓の玉手箱

◆大好評の長篇連載小説◆
佐賀の亂 佐々木味津三
姉妹二筋道 瀨戶英一
會津の狂亂 近松秋江

講談 血染の笹竹
★雛鳥隊の初陣 平野零兒
崩れ 福永恭助
★非戰論總
★血で描く世界地圖

特別附錄 明治大正寫眞集 光陰矢の如し

◆お薬園から植物園まで 小石川植物園長 中井猛之進
◆ユーモア小説 青春多難記

賞金壹千圓 大衆文藝懸賞入選者氏名發表

文藝春秋社發行

臺日庭球服裝

定評ある誠文堂のラヂオ書類

無線と實驗 四月特輯號

ロテレヴイジヨンとトーキー號
新構想の帝國放送
初歩技術漫談
英和無線大事典
家庭用三球ミゼツトセツト
オノラヂオセツト
再生檢波の研究
定價金八十錢

東京中央放送局技術部編
JOAK ラヂオ講義錄 定價一圓

初歩のラヂオ 臨時增刊
初歩のラヂオ 無線と實驗 臨時增刊(2)

高瀬芳郷著 短波無線工學
無線實驗編 最新ラヂオ配線圖集
川野芳雄著 高級受信機の設計と組立
小林謙三著 聽取者として心得おくべきラヂオの知識
古澤匡市郎著 ラヂオの測定と其修理

實際園藝 四月特輯號

春さきの園藝特輯
春だ!園藝の好季節が來た!
大輪菊の培養
花卉の分類と栽培
蘭科植物の栽培
本號定價金六十錢

眞の景氣は本誌から
副業園藝實例集

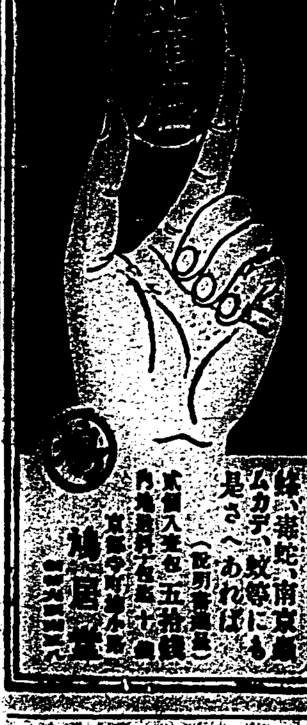
東京・神田・錦町 誠文堂

帝大教授文學博士 藤岡勝二著
大英和辭典 全一冊
英語が一切解る空前の超大辭典
特價拾圓

新英和辭典
新獨和大辭典
新獨和辭典
新露和大辭典
新佛和辭典
新和佛辭典

東京日本橋 大倉書店

國語と漢和を一冊で兼備する
改修 新字典
芳賀博士著 藤村博士修



●歯痛に頭痛はガオガンで治る●

化粧品藥店にあり 定價十五錢
大阪市東區住吉町 株式會社
532

臺灣の各位に
鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町

皮膚病にアスター
アスターは皮膚病の要藥たる 殺菌―消毒―收斂
主効 田虫、いんきん、水虫、しらくも、はたけ

自働式電話機への改善 高雄市に次て臺北市も必要

[illegible]

五

本島としては前述の如く高雄市に自働式を採用したのは昨年のことであるが、その實績は豫想以上に良好であるといふ、これは三ヶ年繼續事業として七十萬圓を以て出來上つたものである、臺北市現在の口數約四千三百であるが已にそれ以上新架設を爲し得ぬやうな[illegible]

諸種の事情が與つて居るらしい、臺北市全市を自働式と爲すには約百二、三十萬圓を要するといふが高雄に次で先づ島都臺北市の分を自働式化する必要が焦眉の急に迫るものあるやうに考へられる、[illegible]

るのに、島都は人力で間違が多いとあつては甚だ不釣合でもあり又た實際上良好なる通話交換が可なり阻害される虞なしとせない、交通局及び財務局當局に向つて是等の點に就き大に考慮して先づ臺北市に全部自働式を採用し、そして漸次島內全部に及ぼすことにしてほしいと思ふのである。

長城一帶に亙つて 一齊に總攻撃を開始
執拗な挑戰に勘忍袋の緒を切つて 關內に進出しても深くは入るまい

【新京十日發聯合】長城線一帶の支那軍の執拗な挑戰的態度に勘忍袋の緒を切らした我軍は徹底的に膺懲すべく長城一帶に亙り本日一齊に總攻撃を開始した

【新京十日發電通】長城一帶の敵は依然兵力を增し、滿洲國境へ逆襲せんとする氣勢を示しつつあるので、日滿軍は國境警備のため飽までその警備狀勢より攻勢に轉ずるに決し、九日夜來古北口、喜峰口、冷口、界嶺口の各長城關門の部隊は總攻撃を開始した、このため十日夕刻には長城一帶の支那軍を遂く關內に壓迫することとなつた、而し我軍は事態擴大を防止する方針から關內進出も深く入らず一時的の戰略的行動となると見らる

冷口でも總攻撃開始

【錦州十日發聯合】冷口前面の商震、何柱國、宋哲元、張作林軍はその數約五萬に達し頻に我軍に挑戰的態度に出で我が軍は飽くこれに一擊を加ふるに決し、今拂曉六時遂に總攻撃命令が下つた

責任は支那にある（關東軍幕僚談）

【新京十日發電通】關東軍幕僚は語る

わが軍は長城線を確保し自重してゐたが飽まで支那軍が挑戰するので關內に進出することとなつた、北支に事が起つても責任は支那にある

海陽鎭を占據して 更に秦皇島に進擊
親滿義勇軍が激戰二時間餘

【山海關十日發電通】親滿義勇軍は[illegible]のため海陽鎭から黑山[illegible]の線に後退するや海陽鎭方面の敵八千は海陽鎭に入込み更に親滿義勇軍に肉迫し、親滿義勇軍は石門寨を確保してゐたが、[illegible]海陽鎭を占據すべく今朝六時より海陽鎭前面で敵と激戰中　口

【山海關十日發聯合】[illegible]激戰中　口

【山海關十日發聯合】海陽鎭に向ひ進擊中の親滿義勇軍は十日午前八時より壯烈な戰鬪に移り激戰二時間半の後午前十時三十分海陽鎭を占據した　口

【山海關十日發電通】今朝八時より激戰に移つた親滿義勇軍は激戰二時間半十時半海陽鎭を占領した　口

【山海關十日發聯合】激戰後再び海陽鎭を占據した親滿義勇軍主力は直ちに戰線を擴大しつつ秦皇島方面に向ひ進擊中

方振武軍の一旅が兵變

【上海十日發電通】確聞するに[illegible]

抗日戰線から逃出し 宋哲元天津に歸る
察哈爾省首席の辭表も提出

【天津十日發電通】抗日戰線に立つた宋哲元は[illegible]長城戰線に於ける[illegible]したが[illegible]の自邸に入つた宋の抗日戰線よりの逃出は注目されてゐる

秘密裡に學良が乘船 けふ出發

【上海十日發電通】下野後佛租界の邸宅に閉籠つて四國歴遊を[illegible]學良は[illegible]イタリー汽船コンテロツソ號に乘船した、一行はイタリー駐支公使チアノ伯、子息四人その他合せて十七名で十一日午前八時出發昨日まで北支の王位にあつた身を一國民として故國を去ることになつた

砂川枝隊 秦皇島に急行

【石門寨十日發電通】砂川枝隊は[illegible]今朝石門寨出發秦皇島に急行した

蘇炳文新疆著

【上海十日發電通】蘇炳文、李杜等更に外蒙古を經て新疆に向つた

ソ國側が報復的に 軍用列車の發車を阻止
國際列車の進行も中止

【ハルビン十日發電通】ソヴエート側は報復的に十日マンチユリー發ハイラル行のわが軍用列車貨車四輛の發車を阻止した、滿洲國側は右につき嚴重な抗議を發した

【ハルビン十日發電通】滿洲國の强硬態度に反撥したソ聯邦側は報復的に突如東行國際列車の進行を中止した

滿洲國は飽くまで實力對抗の決意
不法行爲の指導者を萬一の場合は逮捕

【新京十日發電通】東支トラソヅクト問題はソヴエクトと滿洲國との關係を更に惡化せしめつつあり滿洲國側はこれ以上わが方の公正なる措置を妨害せば斷乎たる措置に出で不法行爲を指導しつつあるマンチユリー驛長及びザバイカル代表を逮捕して飽くまで實力對抗の決意を固めた

滿洲國に泣きつくか

【ハルビン十日發電通】東支鐵道接收問題に對しソヴエクト側は何等意思表示せず沈默してゐるが結局機關車貨車の返還に關しトランツクトの復活につき滿洲國に泣付くものと見らる

自白通り絞殺

[illegible]

世界經濟會議へ 高橋藏相派遣か
不可能なら山本內相 外相が首相と相談の上決定

【東京十日發電通】ワシントンの世界經濟會議は日米修交關係に好印象を與へる意味で首相又は大臣級の人物派遣方を希望してゐること判明し、外務省はその成否を重視するに至つた、從つて最も好適の代表として高橋藏相の蹶起を要望し不可能なる時は山本內相其他の重臣から物色する腹案に決定し近く內田外相より齋藤首相に諮り決定する段取となる模樣である

互惠關稅問題なら 日米とも好都合
經濟會議豫備討議につき 高橋藏相は語る

【東京十日發電通】近くワシントンに開かれる世界經濟會議豫備會議につき高橋藏相は十日官邸で左の如く語つた

今度のワシントンの商議は國際貿易の改善を主眼とするだらうが貿易改善には

爲替を 安定することが必要だ、爲替安定を圖るには各國の通貨を共通にする事を要するがこれに伴ひ當然金本位制問題が考慮される、最近英米でも金本位制に疑問を持ち金本位と並行して銀本位を採用すべしとの說が起つてゐる、次に貿易改善に必要なのは關稅障壁の撤廢と互惠關稅の設定である又特殊問題として戰債問題が討議されるであらう、しかして日本にとつてこの會議で互惠關稅の實現でもあれば日米雙方に

好都合 である、通貨問題もわが國としては金解禁から再禁止に至るまでの實情を報告する程度だらう、大臣級の代表を派遣してほしいといふがもはや間に合はない、日銀、大藏商工兩省等から人を出すが上いと思ふ

豫備會議の方法內容

【東京十日發電通】十日朝外務省に達した情報に依ると世界經濟會議豫備會議の方法內容左の如し

一、來る六月開かれる會議は極め[illegible]

[illegible]

軍縮兩全權 參內復命 重光公使も共に午餐を頂く

【東京十日發電通】軍縮全權[illegible]永野陸海軍中將は[illegible]のため十日午前十一時半參內、天皇陛下に拜謁を賜はり兩全權は[illegible]した、尚陛下には正午御慰勞の午餐を賜はつたが、特に[illegible]をもつて去る六日入京の重光公使に對しても同様御陪食仰付けられ、東久邇宮殿下、鈴木侍從長、[illegible]荒木陸相、大角海相、牧野內府、湯淺宮相、本庄武官長等にも陪席を賜はつた

政友會の政務調査會

【東京十日發電通】政友會は新時代に處すべく從來の政策に再吟味を加ふると共に新財政經濟樹立のため政務調查會總會は十日午後二時より本部に開催鈴木總裁以下幹部調查會役員出席前田會長より挨拶あり、[illegible]三時半散會した

急激な政變は避けたい意向 園公訪問後近衞公語る

【興津十日發電通】近衞文麿公は十日午前九時十分坐漁莊に西園寺公を訪問二時間半に亙り懇談、十一時四十分辭去、午後一時四十分興津發歸京したが語る

[illegible]のみで話が長くなつたのは老公の容孫井子さんの結婚の話のためだ、次の政權等については何も公は考へてゐられないが公は非常時なので急激な政變を避け今暫らく現狀のままで進ませたいとの意向の樣である

今年度の豫算には 多少新味を加へた
大和丸で歸任の平塚長官談

【神戸十日發本社特電】平塚總務長官は夫人同伴能澤事務官、高木[illegible]と共に大和丸にて歸任の途についたが此の日長官は大阪にて臨時商工會議所副會頭と會談してゐたため出帆間際に乘船多數の見送人で

混雜を 極めたがその中で語る

除り長く居たので何から話してよいやら…まあお蔭で議會も無事に濟み豫算も大した問題なくスラスラと行つたから安やまれた位ゐだつた、內容は既に發表の通りで多少新味を加へることが出來たと自負してゐる、あんな具合ならもつと餘計に出せばよかつたやうなものだが他との振合上さうも行かんからナ、自治制については今年度は改正準備費として計上したに留まるがやるべきものなら

來年度 あたり何とかしたいが議會後よく研究して決定する、爲替管理、米穀法等も勿論適用されるが臺灣としては大したことはなからう、電力重役の兵期稲京はよくないとは思ふが仕事があるのなら仕方がなからう、政界の實行か？恐いやらと云つた形で我々にはサツパリ判らない、どつちになつた所で我々としては政變なんか他處にも一生懸命邁進のためにやればよいのだと思つてゐる

社債乘替 成功を信ず 島山電力理事談

【神戸十日發本社特電】大和丸は定時出港したが平塚總務長官、能澤事務官、王野保安課長、島山電力理事、友部營務局長夫人、臺中師範生徒六十名等の乘客で殿賑の盛況、島山氏は

發展も依頼したので歸る、電力主脳者が長く在京するので不便では至つて不評判のやうだが社長はまだ暫く居る樣子だ、此の六月滿期の社債六百萬圓乘替はまだ決定してゐないが必ず成功するものと思つてゐる、シンヂゲート側もまさかカブリを振るやうなことはなからう、機械の買入も大分捗行したからこれからは電力の消化問題だ

王野保安課長は

赴任以來初めて內地へ來た、警視廳その他と打合が多く遂に新任地岩手へは行かなかつた、御承知の通り岩手は外事關係の仕事が多いのでその方の打合が主であつた、これからは一層萬全を期する心算だ

輸出入とも增加

【東京十日發聯通特電】本旬貿易は入超千二百七十九萬二千圓を示したが之を前年同期に比す[illegible]

[illegible]

獨有力者と會見協議 米國軍縮代表

【ベルリン九日發電通】アメリカ軍縮代表デウイス氏はベルリンにて前外相ナドルニー・フオン・ビユロー伯その他有力者と會見し近くワシントンにて開かるる經濟會議準備會議に關し協議する所あつたが、經濟軍縮兩會議の將來に關し大いに有望な印象を受けた模樣である

憲兵隊長招待 十日陸相が

【東京十日發電通】荒木陸相は十日午後五時半より官邸に秦憲兵司令官、岩佐朝鮮憲兵隊司令官以下全國憲兵隊長を招待五・一五事件[illegible]問題其他につき訓示し晩餐後八時散會

臺灣軍の衞戍病院長更迭

【東京十日發電通】陸軍省は十日衞戍病院長更迭を行ひ左の辭令を發した

澎湖島衞戍病院長　三等軍醫正　近藤佐太郎

補臺北衞戍病院長　仙臺衞戍病院付　三等軍醫正　西山啓吉

補澎湖島衞戍病院長　臺南衞戍病院付　三等軍醫正　愛木重嗣

筑紫、倉持兩中尉は榮轉

[illegible]屏東飛行第八聯隊筑紫二郎中尉は所澤飛行學校附に、倉持薯之助中尉は飛行第七聯隊附に榮轉するものと見られてゐる

團體長會議

臺北市の團體長會議は十一日午後六時から二樓にて開催することとなつたが目下のところタイした問題もない模樣である

新竹街庄主任打合

【新竹電話】新竹州にては十日午前十時から街庄主任打合會を開催二日間に亙り左記事項を協議する

一、街庄に關する例規中改廢を要する事項

二、街庄指導監督上特に留意すべき事項

三、街庄產業組合新設改修計畫並びにその實行方法注意事項十件

希望事項三十件協議事項十一件

辭令【東京十日發電通】

帝室林野局事務官　正五位勳四等　杉村[illegible]

任主馬頭（二等）　主馬頭　西園寺八郎

依願免本官

宮內省御用係被仰付

督府辭令

四月十日

督府事務官　江藤昌之

東京、大阪、仙臺、熊本の各及勝督府法院檢察官　竹內佐太郎

東京、大阪、名古屋、長崎の各督府法院檢察官へ出張を命す

督府法院檢察官　上瀧[illegible]

東京、大阪、[illegible]各府縣へ出張を命す

督府地方技師　大園[illegible]

東京、大阪、兵庫、愛知、福岡の各府縣へ出張を命す

督府商院技師　西村[illegible]

東京、兵庫、長崎、茨城、福岡、靜岡の各府縣へ出張を命す

督府地方理事官　澤田雄

東京、名古屋[illegible]及朝鮮へ出張を命す

人事

▲阿部軍司令官　は九日竹內檢察官長は十日何れも臺灣神社に正式參拜

▲石橋省吾氏（臺南地院檢察官長）十日出北（鐵道ホ）

▲大庭茂命氏（內外食品會社臺灣事業所長）十日來北（鐵道ホ）

▲松村剛俊氏（臺中地方法院檢察官）九日來北（鐵道ホテル）

▲越智寅一氏　來北中のところ十日臺南へ歸る

▲南政吉氏（電力理事）九日夜行にて中南部へ

▲高須賀太郎氏　十二日臺北驛前八時二十六分臺北驛發同十時基隆丸にて離臺

會事

▲法要と映畫の夕　十一日午後一時より市內新起町西本願寺別院に於て明如上人御遷化二十年法要を厳修し同日午後七時より同所に於て佛敎青年會主催の下に傳道布教會記念記錄の爲め映畫の夕を催す

▲福岡縣人會　十四日午後六時から川端町料亭柳州驛支店で會長角岡彦助氏、同副會長吉宮善次郎氏の病氣全快を祝ひ歡迎會を開催、會費五圓出席者は大和町明日館內同會事務所宛申込まれたいと

シナチク

人の名前が[illegible]新聞に從つて支那の要人の名前が[illegible]

◆待望のリーグ戰は[illegible]
藤井の商戰一大[illegible]
廉賣の優勝は藤井か…
◇福引景品付御買上一圓毎に一枚宛進呈
◇四月十二日より
蚊帳福引景品附大賣出し
武者印越前蚊帳　綿
同　半麻
同　本麻
富士印縫ナシ　綿
白ポカシ蚊帳　半麻
同　本麻
同　本麻
開戶蚊帳　本麻
◎東京中形浴衣新柄
よりどり半[illegible]
◎子供仕立[illegible]
◎內地綿大[illegible]
第三回モス[illegible]新[illegible]
反二、五〇◇二、八〇◇三[illegible]
◇來る十五日より
◎武者人形[illegible]
藤井呉[illegible]　臺北市榮町

內外科[illegible]
內外科　小兒科[illegible]
[illegible]醫院

花蓮港—瑞穗間 御大典記念道路完成
けふ廳長代理が自動車で視察

【花蓮港電話】豫て起工中の御大典記念花蓮港瑞穗間の自動車道路は此程竣工を告げたので廳長代理として金子警務課長、伊藤土木係長同保安課長は十一日午前七時發自動車にて瑞穗に赴き同所に於て地方有力者に挨拶し記念道路完成に付て視察、同地を出發して午後二時三十分歸廳の豫定である

臺中州の土地處分
簡單なものから どしどし拂下る

【臺中電話】臺中州土地處分委員會では本月中旬迄に處分案を作成し十八日頃第一回委員會を開催する筈で目下竹下知事不在中ではあるが簡單に處分し得るものに就いてはドシドシ處分する方針である

除隊兵出發

【臺南電話】臺南步兵第二聯隊昭和五年兵除隊兵は八日午前九時營庭で除隊式を行ひ十一時五十五分發列車で多數見送りを受け歸還の途についた

小松聯隊長初度巡視

【臺中電話】小松第一聯隊長は[illegible]

「子供の日」を
臺南では斯うして行ふ

【臺南電話】五月五日第四回子供の日を全島一齊に實施されるが臺南州社會事業協會では市内一齊に大體左の通りの宣傳及び行事を行ふこととなつた
一、ポスター及びビラの配布
二、パンフレットの配布
三、[illegible]
四、[illegible]

屏東の二荒伯

【屏東電話】二荒伯は十一日午前十一時四十一分來屏市内視察の上午後二時十八分發潮州驛より自動車にて四重溪に赴き一泊十三日大武經由臺東へ向ふ筈

二荒伯來澎 有益な講演

【馬公十日發電】二荒伯は九日午後六時來澎、大森廳長以下各課長三浦街長其他多數官民の出迎へを受けて直ちに松島記念館に入り投宿後其他廳長官邸に於て歡迎座談會を開いたが多數來會者あり伯の有益なる所見を拜聽した十日午後一時から馬公小學校講堂に於て一般の爲に講演會が開かれたが多數聽講者あり四時終了、伯は各方面視察をなし十一日夜高雄に向け出發の豫定

臺南の製氷業者
共販協定につき 十一日打合會を開く

【臺南電話】臺南の製氷業者[illegible]

行政記念日の屏東 郡役所

【屏東電話】屏東街では來十六日[illegible]

軍司令官 屏東聯隊檢閱

[illegible]

新竹州の教育體育行事

▲四月[illegible]
▲八月[illegible]
▲九月[illegible]
▲十月[illegible]
▲十一月[illegible]
▲十二月[illegible]
▲一月[illegible]
▲二月[illegible]
▲三月[illegible]

海に浮ぶ 危ふない拾物
御褒美に七十五圓貰ふ

[illegible]

藤村部長出發

【臺南電話】[illegible]

小林內務部長 內地出張

【高雄電話】小林高雄州內務部長は[illegible]

近藤軍醫出發

[illegible]

編輯局同人の 東部遍路記（五）
吉野村の二世が適齡 三代目で實を結ぶとか

[illegible]

[illegible]

紅毛庄戶稅調查日割

新竹州紅毛庄は昭和八年度の戶稅[illegible]

所得稅調查

[illegible]

昨年の不漁にこり
魚撈を嫌がる蕃人
指導者もなかなか骨が折れる

【花蓮港電話】[illegible]

澎湖に魚礁設置

[illegible]

高雄州會計檢查

【高雄電話】高雄州の會計檢查は[illegible]

光榮の李氏

【臺中電話】[illegible]

廳長歡迎野球試合

[illegible]

コ…を見ぬ人々に タロコ見物を
花蓮港の有志が計畫

まだ タ ロ コ

【花蓮港電話】[illegible]

甲科生卒業

[illegible]

員山公學校一學級增加

[illegible]

青年集會所設置

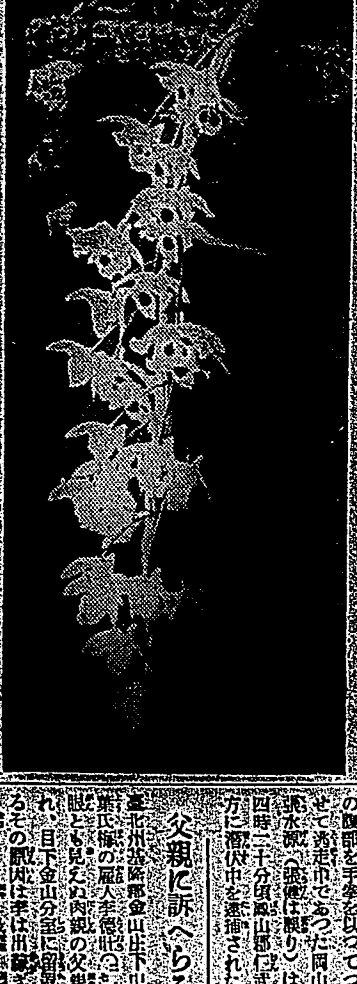
[illegible]

竹南郡の八年度事業

[illegible]

蘭の話（十） デンドロビュウム・パリシー

[illegible]



試驗船開賓丸は 廳移管か

[illegible]

銃器購入資金募集計畫

[illegible]

派出所、保甲事務所落成式

[illegible]

苗栗郡の養豚競技會

[illegible]

殺人犯人捕はる

[illegible]

父親に訴へらる

[illegible]

溝に顚落

[illegible]

本社花蓮港支局長 加藤氏十日赴任

[illegible]

埔里短信

[illegible]

人事

[illegible]

蓬萊米栽培講習

[illegible]

方面評議員

[illegible]

紅毛信用組合理事會

[illegible]

店仔口信組 新組織に決定

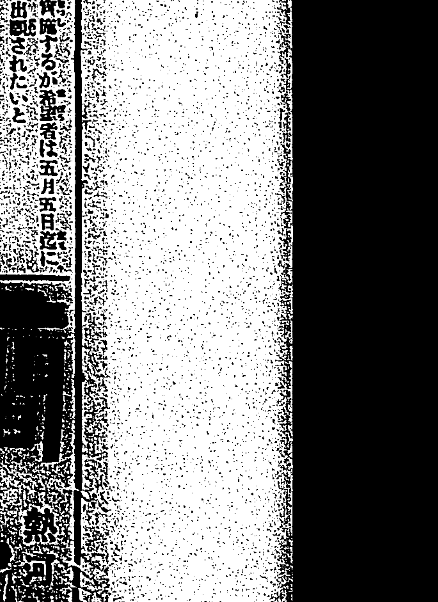
[illegible]

運轉手試驗

【高雄電話】高雄州では五月六日から十二日迄自動車運轉手試驗を[illegible]

働きながら 獨學で 中學が立派に卒業できる
◆春季會員大募集◆
東京市神田區 帝國教育會出版部

講談雜誌 五月號 出た!! 出た!!
間諜は戀に怯むか



別冊 大附錄 昭和裁判實寫集
異國法廷馬鹿ばやし
女が裏切る時
若き看護婦の…
老詐欺師…
春宮秘境の…
快漢市川猪之助
歌姬よなぜ死んだ
輝く皇軍 戰線ゆ…

春だといふにその憔悴！

慢性胃腸病に苦しむ貴下よ 貴下の
病苦治療にはアイフの服用が一番だ

胃腸 **アイフ** 良薬

アイフは胃腸病に最も適切なる治療薬である。即ち

病原効果 主薬が病原たる胃腸内壁の瘡面に沈着して速に炎症を癒し粘膜を強め粘液を整へ弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活の病原治療作用を營む

對症効果 且つ亦獨特の對症作用と相俟つて食慾不振、消化不良、發熱、嘔吐、嘈囃、胃部膨滿、胃痛、腹痛、鼓腸、腹鳴、下痢、軟便等の諸病苦を速に消退する

健康効果 更に胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を頗る佳良にし以て全身の衰弱を回復せしめ血色體重を加へ元氣と健康を頓に増進する

慢性胃腸病は少しも油断のならぬ病氣で、人目には左程大病らしく見えぬが、何しろ腸胃の機能がすつかり損じ、内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液血液膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〳〵ブッ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顔色悪く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む

諸症には是非とも**アイフ**を服用して治療せられよ

胃病の治療には 錠剤健胃アイフ

適應症 急性胃加答兒◆慢性胃加答兒◆胃酸過多症◆胃液缺乏症◆胃アトニー症◆胃擴張◆慢性胃弱◆急性腸加答兒◆慢性腸加答兒◆大腸加答兒◆結核性下痢◆神經性下痢◆腸潰瘍◆下痢性盲腸炎及び腹膜炎◆初期胃癌胃潰瘍及び腸結核

薬價

胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢 | 十七日分 三圓
四日分 七十五錢 | 四十五日分 七圓
八日分 一圓五十錢 | 特製十二月分 五圓

胃病専門には健胃アイフ(錠剤)
七十五錠入 五十錢 | 三百四十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 | 千錠入 五圓

發賣本舗 大阪市東區清水谷西之町 **順和商會**
振替貯金口座大阪三四五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二二八八番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六〇八番

全國到る所の有名なる薬店に販賣す

臺灣電力の昔物語り

(二) 創立來の功勞者 南政吉氏談

大正八年臺灣電力創立以來の生抜きであり同社の歴史面に……電力事業に關する經驗の知識につき第一人者と目される南政吉氏は本年四月三十日を以て任期滿了となり同社を辭するに當り十四年間の本島電氣事業の概史を述べ併せて世人の記憶を招いた知事件に關し非常にそのエピソードを述べ左の如き斷片的記述を行つた

電氣事業は 明治三十五年十一月に……を官營に移し所謂……電力株式會社と……都市に電氣の供給をすることとなりました、斯くて從來農業に偏せる本島產業界も漸次工業化すべく電源開發の必要を……するに至つたのです、……日月潭……を貯水池として發電所を設けたらとの意見は何時の頃からか官民の間に唱へられ

大正六年初 め……

……その他數氏の人々が日月潭を利用する發電計畫をたてその調査を總督府に提出した樣であります、その設計者は技師工學士三野氏で……氏(後の電力理事)同部長……國弘長重氏等と同方面に出張調査をなし……

下村宏氏が 電力會社設立委員長となり、設立委員として……は日本朝野の名士、實業家等九十二人が委囑せられ外に贊成者百六十人を得て設立事務に取りかかつたのです

申込書殺到 して……

……日創立總會を了へ同八月一日設立登記を完了し電力會社の設立を見たのです

爲替安を利して麥酒の輸出盛ん

當業者結束統制の要から 輸出組合設立計畫

【大阪十日發本社特電】ビールの……は爲替安の……海外輸出は……

對照すれば

	第二回豫想	第一回豫想	最近の實收
總爺	一〇〇,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕
新營	三〇,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕
南靖	二六〇,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕
烏樹林	二〇五,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕
蒜頭	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
南投	一四〇,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕
溪湖	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
計	一,八二一,〇〇〇	〔illegible〕	〔illegible〕

【備考】右の内總爺、烏樹林、蒜頭、溪湖、南投の工場は實收である

結局今期の產糖高は百六十八萬七千……擔となり第二回豫想に比し十二萬三千餘擔の減收を告げ前期に比すれば百五十萬擔の激減となるわけであるが、生產費の低下と糖價の騰貴に依り今期の利益は前期に比し著しく增加の見込み……となつた(杉野特派員)

明治製糖は減產

終了工場既に五ケ所 結局百六十八萬餘擔か

【十日……】明治製糖の今期製糖は……

▲南靖工場 ……

▲烏樹林工場 ……

▲蒜頭工場 ……

▲溪湖工場 ……

▲南投工場 ……

手採みから機械製茶へ

漸く悟った文山七星兩郡の茶農連

臺北州下の銘茶產地文山、七星兩郡下の茶農は當局の機械製茶獎勵にも耳を藉さず今日に及び依然手揉で製茶を行つてゐたがこの二、三年來茶は世界的に不況を極め殊に昨年の如きは極度の不振を呈し手採茶も機械製茶も價格において殆んど變らず……大量生產で生產費低下のためにはどうしても機械製茶でなければならぬので茶農も漸く自覺し七星郡下の茶業者は十日大擧して臺北州に押寄せ機械製茶の斡旋方を依賴した又文山郡では先般來臺北州に其の購入方を依賴したが十二臺程手に入つたので代表者が十日これを受取り大喜びで歸つた、當初は州勸業課の茶業者に勸めた當時は却つて頼みに行つてもテンで相手にしなかつたもので あるか變れば變る世の中ではある

世界の消費糖(三三年)

二千四百五十七萬噸 ウイレット調査所發表

【ロンドン九日發本社特電】今週砂糖市場は一般に不振で相場も軟調であつた相場は週末になつてからアメリカ市場の揚調に連れ盛り返した、玖瑪よりの報道によると玖瑪糖を更に六十萬噸棚上する案が可決されたと傳へられてゐるが當地では大した影響はなかつた、九十六度物英國關稅込は五志九片四分の三乃至五志十一片四分の一と前週より稍々低落、精糖は殆ど保合ロンドン、グラニュ糖は十九志六片であつた、ウイレット調査所發表によれば一九三三年世界消費推定額は二千四百五十七萬九千噸前年は二千六百四十二萬二千噸、玖瑪糖今日までの渡荷四十五萬七千四百六十七噸、前年同期八十七萬三千七噸、今週末供給可能高八百七十八萬噸前週末八百七十八萬四千噸、昨年同期八百六十九萬八千噸、チャドボーン協定による棚上量は不變三百二十五萬七千噸、糖路諸港市況は區々……

紐育糖況

【ニューヨーク八日發本社特電】今週砂糖市場は急騰を示し商內も過去三年間にない活況を示したが週末には稍々反落した、この昂騰は各方面からの好材料によるものであるが就中ワシントンよりの報道が議會委員會が玖瑪糖に對して課稅することを拒否すべく期待されてゐることを傳へたのが好影響を與へたのとハバナよりの報道によれば玖瑪產業組合は精製業者が自發的に六十萬噸のプールを組織しこれを一九三四年一月までアメリカ消費市場より棚上する案を可決した

滿洲向きの綠茶を臺灣で

輸出採算充分とみて 十日から製茶を講習

大稻埕の聚興茶行陳聚森氏はさきに滿洲國を視察し同國が茶の販路地として有望であることを看取し滿洲國人間に消費さるる茶を見本として持ち歸り鋭意研究の結果、文山郡石碇庄の茶業公司に一萬八千斤の綠茶の製造方を依賴した、これが注文を受けた茶業者は茶況不振の折柄救ひの神として大喜びであるが何しろ本島ではこんな大量の綠茶を製造したことなく從つて綠茶の製造法も知らぬが昨年總督府の茶業傳習所を出た技術員が其の製造法を習得してゐるけれど餘程充分ではないので十日から四日間、新店林口庄の茶業傳習所で新店、石碇兩庄のものが集つて講習を受けてゐる、尙ほ綠茶が出來上つた曉、……これに倣ふ……滿洲國に輸出する計畫で時節柄大に注目されてゐるが、滿洲國に綠茶の輸出販路は行詰まりの本島茶業界に……を入れるに至るであらう

日銀調査の一月中勞銀指數

【大阪十日發本社特電】日銀調査局の本年一月勞働統計によれば勞働人員指數は七一・四(大正十五年基準)で前月に比し六厘の微落を示した季節關係から一月は指數低下を見る例であるがかく上昇を續けたのは異例である今回……

要產業七種に就いて前月比較を見れば紡績業、紡織業、人造肥料業、飲食物工業の四業種にかける微落を除き三業種は上昇し機械器具製造ゴム製品等は前年來の繁榮を持續した賃銀指數は定額賃銀八六・五で前月比較一厘低下にすぎないが實收賃銀は季節關係かたかた八九・五となり二分八厘の低下を告げた

二期丸糯移出

二百萬袋を突破

二期丸糯……移出は……二百萬袋を突破するに至つた……

二期丸糯	二,〇〇三,二二一	
二期蓬萊	一,二〇三,八七九	
二期在來	一,二〇三,八〇一	
二期長糯	一四七,一五五	

臺灣米穀代行會社

二十五日總會開催 配當年一割を內定

臺灣米穀代行會社では十日午後二時より同社會議室に於て重役會議を開き

一、昭和七年度下半季營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書、利益金處分案

二、取締役田村良太郎氏辭任に付き其補缺を選任するの件

三、第七回定時株主總會を二十五日午後三時より臺灣正米市場組合事務所に於て開催の件

を可決し三時半散會した尙ほ右重役會で可決した利益處分案は次の通りである

當期利益金	二四,四五五圓
前期繰越金	四五,五二三
合計	一〇九,九六八

△此の處分案

法定積立金	一,五〇〇圓
別途積立金	二,〇〇〇
株主配當金(年一割)	一七,五〇〇
役員賞與金	二,〇〇〇

苗栗工場製糖狀況

新竹製糖苗栗工場に於ける七日迄の製糖高は約六萬擔であるが水田稙の原料は一期米植付の關係上ブリツクスを度外視して早く刈取つた結果と弱霜た季節風の爲平均步留りは一割一分八厘に過ぎなかつたが今後は山手方面のいい原料ばかりであるから步留り向上し總平均一割二分以上に達する見込みであると

屏東地方一期水稻作柄

屏東街州立農事試驗場の數回の考照試驗に依る一期作水稻の作柄狀況は蓬萊種三月六日より清明間の四月五日に……平年……

耕作資金は增 肥料資金は減

六七年期製糖場前貸狀況

昭和六、七年期に於ける製糖場前貸金貸付額は新式製糖場二三、八……

勤續者を表彰

臺北州產組支會で

臺灣產業組合協會臺北州支會では昭和七年度事業の一として臺北州下產業組合勤續者の表彰をすることとなつてゐたが三月六日の產業組合記念日の同日州廳會議室に於て上勤續者…………二十八名に對しては銀色の文鎭……

商況(十日)

米況

臺米現物相場 〔illegible〕

株式

東京短期 〔illegible〕

堂島米況前場 〔illegible〕

堂島米況後場 〔illegible〕

堂島雜觀 〔illegible〕

堂島兩建控除倶合 〔illegible〕

堂島前場先限兩建控除主なる手振 〔illegible〕

東京長期 〔illegible〕

大阪長期 〔illegible〕

大阪短期 〔illegible〕

東京株況前場 〔illegible〕

大株雜觀 〔illegible〕

東京銀行實株 〔illegible〕

紐育株式 〔illegible〕

公債

東京國債 〔illegible〕

爲替

神戸對外爲替 〔illegible〕

紐育爲替 〔illegible〕

銀塊

〔illegible〕

穀肥

シカゴ小麥 〔illegible〕

神戸市中相場 〔illegible〕

砂糖

玖瓜哇糖 〔illegible〕

大阪現物 〔illegible〕

大阪清算 〔illegible〕

大連特產 〔illegible〕

神戸豆粕 〔illegible〕

絲況

大阪綿絲 〔illegible〕

大阪棉花 〔illegible〕

橫濱生絲 〔illegible〕

大阪人絹 〔illegible〕

青物卸相場表 〔illegible〕

東西南北

……中南部を一巡して……

ラヂオ大觀

今日の番組

臺北(AK)周波六七〇
臺南(BK)周波七二〇

午前の部

【六・三〇】朝の體操ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北)

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答(臺北のみ)春の遠足と秘づれ、夏と香水と香蕉

【九・五〇】家庭講座(臺南のみ)合理的な家庭化粧法について デルミー美容院主山本スズ子

【一〇・一〇】家庭料理獻立(金村カネ)トマト・サラド、キューカンバー・サラド(胡瓜のサラド)

午後の部

【一二・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

【一二・五九】正午の時報氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局通報ニュース

【〇・二〇】慰問演奏時間(レコード演奏)獨唱一、心のほころび(林古溪作詞、杉山長谷夫作曲)二、我が涙(吉井勇作詞、杉山長谷夫作曲)宮川美子、三、晴れ晴れのデュランテ原作、パリツチ編曲)四、黃金の唄(林古溪作詞、成田爲三作曲)內本實、五、沖の鷗に(日本古謠、山田耕作作曲)六、春風のロンド(三木露風作詞、井上武士作曲)江文也、七、ドナウの漣(田村良一作詞、イヴァノヴィチ作曲)八、ローレライ(近藤朔風作詞、ジルヒャー作曲)奧田良三

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【一・三〇】野球の中繼(大阪大毎東日主催全國中等學校選拔野球大會狀況)大阪甲子園球場より中繼

【五・〇〇】子供の時間(東京)パイプ・オルガン(東京日本橋三越より中繼)一、どこかにある綺麗な島(パウンズ、フェアリス作曲)二、春のこだま(フリムル作曲)三、自動式演奏三、ハンガリー舞曲第五番(ブラームス作曲)四、思ひ出(ドルドラ作曲)五、ボレロ(ラヴェル作曲)小森正雄

【五・二〇】コドモの新聞(東京)臺北五十二

【五・二五】支那語講座(臺北)初等科第二十二講王德欽

【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)子供圖書館ニュース「鄉土學習文庫のおはなし」總督府圖書館上森大輔

【六・二〇】人形淨瑠璃(大阪)—文樂座より中繼—「出しもの未定」豐竹古靱太夫外

【八・三〇】時報(東京)

【八・三二】詩吟(臺北)碣井蘇洲 一、古賀聯隊長(宛名氏)二、遼陽之占領(伊丹參謀)三、所感(曾野宗四郎作)四、白虎隊(宛名氏)

【八・五五】新內(臺北)「朝顏日記宿屋の段」淨瑠璃岡本美根太夫 三味線岡本七五三吉

【九・二〇】氣象通報:臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表

コドモノ時間

珍らしいパイプ・オルガン

夕五時 東京三越より

パイプ・オルガンを中繼しますのは……日本でもまだ十四五しかありません。普通のオルガンは持つて運び出來るもので、學校にも家庭にもあります。これはアメリカ・オルガンと云ふのです。……

四、黃金の唄 林古溪作詞 成田爲三作曲 內本實

あしに黃金をさざめかせ 昔のことぞしのばるる 馬上豐よ、虹のさまよ よする波もかいの色も(以下略)

五、沖の鷗に 日本古謠 山田耕作作曲 江文也

沖の鷗に潮時問へば ノーエ わたしゃたつ鳥ヤツコラサノサ ……

全國中等選拔野球

甲子園球場より中繼

—經濟ニュースの後—

午後1時30分

詩吟

夜八・三二

碣井蘇洲

一、古賀聯隊長

二、遼陽之占領

三、所感

四、白虎隊

新內

【夜八時五十五分】(臺北)

朝顏日記 宿屋の段

淨瑠璃 岡本美根太夫

三味線 岡本七五三吉

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北のみ)

春の遠足と秘づれ 夏と香水と香蕉

家庭講座

(臺南のみ)(午前九時三十分)

合理的な家庭化粧法に就て

デルミー美容院主 山本スズ子

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

金村カネ

▼トマト・サラド トマト中十個、マヨネーズ・ソース一合、酢少量、サラダ油少量、鹽、胡椒、パセリ

▼キューカンバー・サラド(胡瓜のサラド) 胡瓜小五本、玉葱小一個(他はトマト・サラドと同じ)

お畫は—樂

……(以下略)

文樂

人形淨瑠璃 舞臺中繼

出し物未定(夕六時半)

豐竹古靱太夫その他

六時からは圖書館ニュース

「鄉土學習文庫」

總督府圖書館 上森大輔

新刊紹介

△婦女界(四月號)△幼年の國(四月號)

最近著の新刊

△講談(三月號)△戰友(四月號)△自動車運轉手(四月號)△みくに(四月號)△臺衆新報(四月號)△世界と我等(四月號)△謠曲新報(四月號)△新聞時代(三月號)△觀衆

紹介公報(三月號)△大日(四月號)△グライダー(三月號)△東洋經濟ニュース(三月號)△女醫界(四月號)△ラヂオタイムス(四月號)△工業教育(四月號)△明窓診療(四月號)

曙光 (279)

生方敏郎作 中野修二畫

隱居住居(二)

前には春田の隣家林の妻、今は新井老人の後妻となつてる舟子は、黑繻子の衿のかかつた八反の袷に、銘仙と羽二重の腹合帶など締めて、磨きぬいた千もくの欅の長火鉢の前に坐つたところは、何うみても町家の內儀にふさはしかつた。

彼女は親しげに春田と相し向ひで話しながら、時々細い朱羅宇の長煙管であやめをスパ〳〵吸つては、火鉢の緣でたたいた。

「でも、本當によく入らしつて下さいましたわね。私あんな手紙を差上げはしたものの、もう決して來てくださりはしないと思ひましたわ。」

何故？僕はまたあの手紙を見たから、直ぐにもお訪ねし度いと思つたんですが、今度の御主人が若い人だつて御手紙に書いてあるから……

「さうを、私いつ迄も一人でゐたかつたのですけれど、……」

「本當に、僕もそれには同情しますよ。女は我慢を通すつてことが出來ませんからねえ。」

「さうなのよ。でも私、先生が先に立つて小田原で一しょに逃げた時でも、あんなに親切に仰言つて下さるのに、一度も御相談しないで……」

と云つた。

春田は自分を褒められるのは嬉しかつたが、舟子が現在の良人をで一しょにして褒めるのが、何だか變へるやうな氣がした。

ここへ來てしまつたりして、先生が何んなに怒つてやしないかとそれを思ふと、つく〴〵悲しかつたわ。」

「怒るものですか？僕はそんな分らず家ぢやないつもりですよ。日本の女の立場といふものを理解してますから……」

すると、舟子はニッコリして、

「林があんまり酷い人だつたから、私は男といふものを、ただ恐ろしいものとばかり思つてましたけれど、先生にしても今の宅の人にしても、男つて心の優しいものですわね。」

「今度の御主人は、いい人ですか？」

と聞き度くなつた。

「ええ、好い人。」

と、舟子は嬉しさうに、言ひ切つた。

「そりや、よかつたですね。好い人なら……」

「ええ、年は取つてますけれど、親切ですわ。」

「今何してるらるんです？」

「良人ですか？」

と、春田の顏を見た。そして

「今何もしてるません。前にはいろ〳〵商賣したんださうですけど、私が來て前の隱居を買つて、しばらくやつてみましたの。でも不慣れな商賣で骨が折れますから、人に讓つてしまひました」

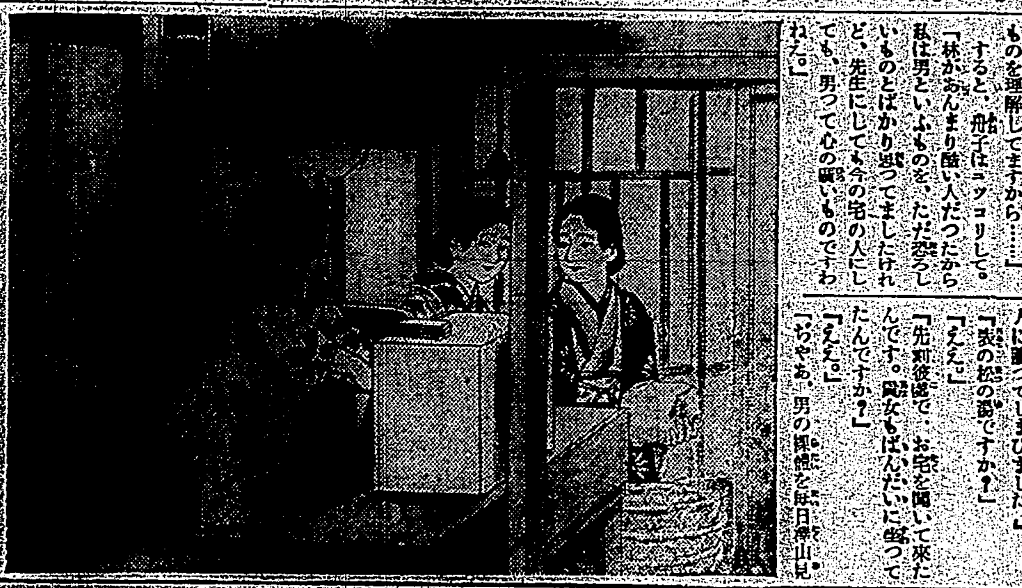
「ええ」

「表の松の湯ですか？」

「先刻彼處で、お宅を聞いて來たんです。貴女もぱんだいに坐つてたんですか？」

「ええ。」

「いやあ、男の御體を毎日御覽に……」

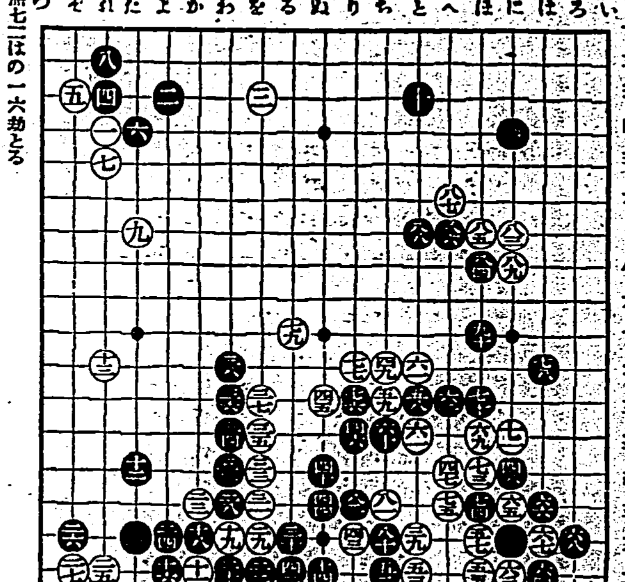


井上六段歡迎棋戰

【第二局の二】

六段 井上孝平氏

三子 初段 柴田質朴氏



黑七二ほの一六劫とる

△廣告 なかだち▽

乳業に經驗有る方求む

女給數名入用

履物 卸小賣

貸家

電話 恩給 商

讓店

讓る

探し犬

ゴナイン

治淋新藥

此れ程完全な治淋內服藥は世界に其類を見ない

醫學博士 阿部四郎

本劑は多數患者に就て臨床實驗を行へる阿部博士は專ら理的に右の如き讚辭を寄せらるるが、目下大阪バス五千の從業員より成る大阪バス購買組合にては他の賣藥を斥けて本劑を指定藥とされた。此の事實は將に「ゴナイン」の眞價が認められ「本當に淋疾を治す藥」と言ふここが證據づけられた譯である。

世界的な新藥の發見

從來內服藥として用ひられて來た白檀油、バルサム、ザロール等は收斂消炎作用あるのみにて何等殺菌力を有するものに非ず故に淋疾治癒は難事中の難事であつたがアクリジン色素劑の出現するに及んで事情は一變した。色素劑は實に壹千萬倍の溶液にて淋菌の發育を止め、四十萬倍の溶液にて、是を死滅せしむる事が出來るのである。今日の學界に於ては淋疾はアクリジン色素劑の注射を主とし、同時に收斂消炎作用ある內服藥を用ひ、併せて局部洗滌を行ふ事によつて完全に根治するものなる事が決定された。單なる內服藥や單なる洗滌藥のみを用ひて淋疾の不治を嘆くは轉を求めて天の星の取れざるを嘆くに等しい。

ゴナインの三重的效果

日本最大の製藥地たる道修町に於て多年淋病治療に獻身されたる新界の權威者飯原伎博士の研究に成るゴナインは患者の自宅療法を便ならしむべく、色素劑の效力を生かせる完全內服藥の研究を進め、まづアクリジン色素劑の內服藥化に成功せられ、更に進んで多數の名藥を配劑して是に加へ、茲に初めて內服、洗滌の兩效を兼ねる治淋內服藥「ゴナイン」を完成されたのである。

本劑はポケット菓子の如く服用容易にして一日の服用にてその効力を確保すべし然も何等の副作用なく却つて健胃の効をもたらしむる作用あり。

定價 小(百七十粒入)一圓五十錢 中(三百粒入)二圓五十錢 大(五百粒入)四圓 內地送料各四十七錢

御注文は直接左記本社へ 代引にても發送す

海外郵便切手にても可 ハガキで申込めば雜誌「淋疾と結婚」呈す

大阪市北區梅ケ枝ビル 富士製藥 振替大阪三九二五〇番 電話北(代表)二八四六番

牧瀨商店

印刷と製本の機械及材料一式

創業以來多年の歷史と信用を有する

大阪市西區靱南通一丁目

ボタン

ブローチ カフス 前掛 各種 仕入は製造元へ

大阪天王寺

綿布 綿洋服 ズボン 卸問屋

大阪市東區本町一丁目 新城本店

ハギレ卸

人絹 モスリン 本ネル 中形 染 小幅 其他

津村合資會社

半ゑり 問屋

大阪市東區安土町四丁目 井上良商店

新男女子供服 卸問屋

大塚榮商店

新趣の工藝材料 レザー問屋

篠倉俊治商店

自轉車及部分品 諸金物 打刃物及スコップ

堺市 竹田商店

アサヒ護謨足袋 地下足袋

ハンドリ地下足袋

松山商店

各種 ペイント刷毛 工業用刷子

細川商店

ワイシャツ カラー

TRADE MARK 茅本商店

高級洋装 ネクタイ 雜貨

稻村商店

牛エリ問屋

大阪市南本町三丁目 勝本久商店

人形 小間物 卸問屋

安埔商店

小間物問屋

馬場惣商會社

歯ブラシ

春物見本發行

長ズボン 學生服 乘馬ズボン 卸製造

上原商店

新古麻袋 メリケン袋 木綿袋

櫻井商店

裏地 糸 卸

西野糸卸店

レートフード

ほんのり色白くなる

「スキート・ホーム」

私は 彼を 愛します！ 彼は 私を 愛します！

そして そうして

二人で本品を愛します！

とろりと眞珠色の一滴、彼女の美肌料に お化粧下地に 彼のヒゲそり後に 社交整容料に 家庭を豐かにする 濃厚美容液です

レートフードをとろりと一滴 ほんのり白く美しい化粧膚を作つて お肌を柔くなめらかに 同時に美膚成分が毛穴へ浸透し込んで活々とした健康な美容をし……ソバカス・ニキビ・吹出モノなどを除く素晴らしい効果です

東京 平尾賛平商店

蘇炳文新疆著

【上海十日發電通】蘇炳文、李杜

後家殺し事件後報

枯れた唐辛子から 慧眼！遂に死體發見

『婆さんの好物やみちびいた』と 附近の人々は噂し合ふ

殺害されてから二ヶ月もそのまま放置した事に就いては既に其の目を以て見られてゐるが、家出人として捜し始めた頃にはまさか殺害してあるのとは誰も感じなかつたらしい……

唐辛子の木が枯れて眞赤になつてゐた……

雀躍したのも無理ではない……

三疊の壁に 血痕？爪跡？

二ヶ月程前に疊替した形跡

後家殺しの犯人は 果して佐川一人か

餘りに用意周到な犯行

掘返し半から刑事が八方へ飛ぶ

疑問がある

寂しく殘された 色つぽい鏡かけ

奇しき運命を語る 『從天命』座敷の扁額

人家で 花模樣

滿洲、支那などを 喰つめ者の佐川

所持金欲しさの殺害

下宿先

信用し

森子爵の長男 シンパ關係で檢擧

留置既に十餘日

【東京十日發電通】

自白通り絞殺

使用の細紐も發見

右手首と胸に 數ケ所の打撲傷

解剖の結果判明

南署でも 内々に調査

内地からの照會前に

調査

引渡

東伏見宮大妃殿下 御西下

閑院元帥宮殿下 御西下

西園寺主馬頭 詰腹を切らせらる

不正を働いた事暴露 宮相に召致されて

【大阪十日發本社特電】

詰腹を 切らせらる

競馬に

西園寺主馬頭には 不正はない

誤解されたのだ 湯淺宮相から聲明

【東京十日發電通】

闕屋前次官とは 犬猿の仲

行動を

意見を

主馬頭問題で 善後措置

宮相、内府、侍從長が鼎座協議

【東京十日發電通】

主馬頭更迭 きのふ發令

宮中建安府の 拜觀を許さる

靖國神社臨時大祭に 上京參列する遺族に

【東京十日發電通】

天賞堂の怪盜 京城で捕縛

滿洲へ高飛の途中

怪漢を 白狀す

後藤靜香氏を 警視廳に連行

詐欺橫領の嫌疑で

【東京十日發電通】

バスの車掌 六倍の志願者

發動機船 また拿捕

厦門港外で

【基隆電話】

新車十臺 臺北市で購入

基隆燈臺への 道路完成

舊砲臺に遊園地施設

輕逃タクシー 犯行を否認

選拔野球

和商 5—0 神中

明石 4A—0 浪華

中京 3—1 享榮

【大阪十日發電通】

位階勳等を持つ者は申出てよ

特別志願士官の志願票用紙

副官部で交付

本島人畫家が 溥儀氏へ獻納

高砂公園で 服毒自殺

白濱少佐の消息

池に投身して自殺

後藤、仲野の 兩院長上京

青木健二氏母堂 逝去

萬華慈惠夜學會 の卒業式

香奠返しに寄附

臺人木下 八荒 紅 十一日より大公開

漢文 臺灣日日新報

華軍挑戰不能默視 長城線一帶總攻擊 將徹底的膺懲之

十日新京聯合電。長城線一帶。本日一齊總攻擊。長城線一帶中國軍執拗挑戰。我軍不能默視。欲徹底的膺懲之。

迫至長城敵軍 欲驅逐於關內 皇軍總攻擊之

十日新京電。長城一帶之敵。依然增其兵力。欲逆襲滿洲國境。日滿軍爲保國境。至今警備狀勢。斷欲驅逐敵勢。九日夜來。古北口。喜峯口。冷口。界嶺口外長城關門部隊。開始總攻擊。爲此十日夕刻壓迫長城一帶華軍。逐至關內。蓋我軍以防止戰禍擴大方針。不進出關內。乃一時的戰略的行動。

北華起事責在中國 關東軍某幕僚談

十日新京電。關東軍某幕僚談。我軍欲確保長城線。因而自重。然華軍必欲挑戰。進出關內。北華若起事。責在中國也。

義勇軍於十日朝 占領海陽鎮

十日山海關電。今朝八時總攻擊。親滿義勇軍。[illegible]二時前十五分。占領海陽鎮。

親滿義勇軍 向海陽鎮攻擊

十日山海關電。親滿義勇軍。[illegible]自海陽鎮[illegible]方面[illegible]八千[illegible]。[illegible]石門寨[illegible]。欲再占領海陽鎮。[illegible]與敵激戰中。

首相歸京

十日東京電。齋藤首相。[illegible]十日午後七時[illegible]分。自興津[illegible]。

砂川枝隊 急赴秦皇島

十日石門寨電。砂川枝隊[illegible]五十分。入四合[illegible]。[illegible]急赴秦皇島。

對外文等 已抵新疆

十日上海電。[illegible]外交部[illegible]。九日抵[illegible]。

生絲輸出增

十日東京電。本旬[illegible]輸出[illegible]。[illegible]二千[illegible]。比前年同期。[illegible]二千二百五十八萬[illegible]。

金瓜石鑛山 臨時總會 移于日鑛經營

金瓜石鑛山會社。去十日午前十時。在後宮商行事務所。開臨時株主總會。出席株數合委任狀十二名。株數二萬六千三百五十株。後宮末男。及日本鑛業重役島田利吉氏等出席。由山本務[illegible]就[illegible]長。[illegible]議事[illegible]如左。

一、取締役中辻喜次郎。赤司初太郎兩氏辭任。決定補[illegible]竹內維彥。島田利吉兩氏。

二、監查役藤川類藏。木村泰治兩氏辭任。選任坂本成郎。下河邊建兩氏。

三、川中満氏辭代表取締役。以島田氏就代表取締役。島田氏以上議了閉會。[illegible]互選結局。決定島川氏爲專務取締役。於是後宮氏仍爲[illegible]社長。而取締役二名及監查役二名。則選任日本鑛業之人。專務亦任島川氏。自事實上觀之。金瓜石鑛山。已移于日本鑛業之手經營云。

基隆神社 舉鎮座祭

基隆神社[illegible]。本十一日午前[illegible]中。在現地。舉鎮座祭。

軍縮全權參內復命 與重光公使等 俱蒙賜午餐

十日東京電。軍縮全權建川永野陸海軍中將。爲復命會議狀況。十日午前十一時半參內。拜謁天皇陛下。兩全權奉伺天機後。伏奏會議模樣。陛下於正午。御對勞午餐。特以破格恩旨。對去六日入京之重光公使。賜同樣御陪食。且賜東久邇宮殿下。齋藤首相。內田外相。荒木陸相。大角海相。牧野內府。一木宮相。鈴木侍從長。本庄武官長等陪席。

宮內官濫用職權 西園寺主馬頭將辭職 皇后宮大夫求園公諒解

宮內省人事將異動

十日東京電。西園寺元老嗣子。宮內省主馬頭西園寺八郎氏。昨秋來漏洩辭意。一木前宮相慰留之。以至今日。最近對湯淺宮相。再表明辭意。宮相近將決行宮內省人事異動。同時聽許其辭。目下後任銓衡中。後任決定後。當正式發令。同氏辭任原因。有謂其利用職權。身居宮內官。致作濱職事件。同氏以宮內官而受世評。不勝恐懼。遂至辭任。廣幡皇后宮大夫。九日赴興津。訪問西園寺公求公之諒解。

世界關稅障壁主義 必比從來更爲緩和 哈國務長官談抱負

九日華盛頓電。哈爾國務長官。就今次經濟問題豫備討議之抱負。本日與記者團會見。所談如左。大戰以來。世界各國。陷落於經濟的國家主義之泥沼。美國欲謀脫出之道。從來認定爲高率關稅國之一。今者修正世界關稅障壁主義。取此從來更緩和之政策。信此乃助長國際貿易之絕好時期。華盛頓今次豫備討議。各國必修正其關稅率。世界全體政策。努力於關稅率降下協定。若至自由貿易時代。各國處分其過剩生產。世界貿易額。自現在百六十億乃至百八十億。增加至九百乃至六百億。

天賞堂金塊竊取犯 欲逃滿洲途中就縛 自云罪案重々

十日京城電。國境移動警察。因東京警視廳內應。對天賞堂金塊竊取犯人。欲逃亡於國境外者。極力警戒。果然九日。在安東縣某所。逮捕三十歲許之稱乃天賞堂犯人者。此僞氏名猶嚴秘。平安北道高等課。雖值日曜。亦於非常緊張裡。由後藤移動警察主任取調。同人謂「余迄今在東京所犯之罪。不遑枚舉。其金額不下四。五萬圓。首魁被東京久松署檢舉。余將逃至新京。乃自東京逃來。卒被檢舉。玆已屆納年貢時代矣」。平然談話。自若。其大膽驚官爲之咋舌。照同人所言。更欲嚴重取調。

恩給改正法律公布 十月一日施行

十日東京電。恩給法改正法律。通過議會。十日官報公布。施行期日乃十月一日。但第四十六條二項。第五十八條一項四號。及第五十九條改正規定。自昭和九年四月一日施行。

臺北驛荷造所 一周年記念 特別奉仕

臺北驛內。客年四月間。設置小貨物。及手小荷物之荷造所。經過已一年。頗博一般好評。此附帶營業。鐵道省其他。尚未設置。今回爲開業一周年記念。自十一日。至四月二十日間。特別奉仕如左。

一、小荷物無料荷造。但要持到驛內。限至三十斤（五十斤）以內。其他實費減二成。

二、手荷物。實費減二成。

三、其他特別勉強。

簡單者全部無料。

慈惠夜學義塾 卒業式

萬華慈惠夜學義塾。去九日午後七時十分。舉第七回卒業式。黃聯發氏。代塾長對陳氏乖治外男四名女十名。授與證書賞狀。優良賞總代黃氏玉。作良賞總代劉林氏葉。皆勤賞總代黃氏金枝。致告辭。

臺北州教化聯合會

州教化聯合會長代理關川視學。授與賞品。市教化聯合會長代理千葉教育課長授同賞狀賞品。並爲訓示文教局長代理高橋社會課長。北京語講習會酒井會長祝辭。卒業生王天泉答辭。修了生百三十名。來賓祝辭之外。室田成淵校長。松田同主事。下川蓮枝。萊女子公學校長其他。該塾自創立以來。卒業生全部五。六名。修了生千八百名。各職員皆業務的努力。近擬迎一有給職員云。

基隆堀川町 復發腦炎

基隆市堀川町。裴坑苦力陳添虎。年十七。似患腦炎症。十九日入港東醫院。同下午五時頃。決定爲流行性腦炎。基隆署及市役所兩衞生係。赴住宅遮斷。提出消毒告訴云。

爭水被辱 截途痛毆洩恨

蘇澳庄蘇澳猴々坑頂寮二十八番地蘇阿南。及同所十一番地陳阿海。爲近來久旱不雨。兩名均到功芬埔附近圳溝。爭汲圳水。致口角。阿海被辱。懷恨在心。翌九日午前六時頃。嗾使其長男阿蒼。次男阿皮。兄阿枝。及其外甥阿滿。計五名。要阿南於途中。阿蒼及阿皮。乘阿南不備。由後擒住阿南。及其弟蘇阿乞。其餘四人合圍。或以鋤棒。或以空拳。將阿南兩兄弟。痛毆一場。然後作鳥獸散。阿南兄弟不堪。去九日到蘇澳嘉村公醫處診斷。並向郡警察課告訴云。

爲新營鹽水白河水道 郡守向州當局懇請 工費地方民負擔三分之一

新營郡守去七日偕新營郡鹽水街長。乃平川新營郡民。最希望之新營。鹽水白河三街庄水道實施計畫問題。往訪今川知事。川村內務。藤村警務部長。及細井地方課長。懇請依前記工事費。國庫州補助及地方民負擔各三分之一。兩者工事。昨年總督府。申請九年度。以二年繼續事業。對新營。鹽水爲水源地。以給水淡水。總工事費三十七萬六千二百圓。白河區總工事費十一萬六千九百圓。前記兩處工事費。國庫州補助及地方民負擔。各三分之一。兩者工事。年度先成。且鹽材費五成。材木騰貴二成。[illegible]白河庄水道。初計劃于九年度先成。爲豫算關係。或至新營。鹽水。先見實施亦未可知云。

赤鯮豐漁 入四月猶多

東港郡赤鯮漁期。至四月現在。且尚所捕赤鯮已經告終。本年漁獲。去年三月中旬。時期比客年一捕。獲赤鯮。尚捕豬勢。平均百斤內外。其外烏賊亦且捕獲。故自什南至海洪間之海面。展見烏賊群游泳。一日平均一艘漁船。

南靖製糖職工 足被轢斷

嘉義郡水上庄水上人吳水旺。年十八。現爲明治製糖南靖工場職工。九日午前七時。在同工場作業中因失愼。右足被機械轢斷。急入嘉義市加藤病院治療。生命危險云。

基督教徒 通人寡婦 檢舉入能高郡

能高郡埔里街烏牛欄番明文。年四十八。自數年來通於同庄九十六番地人潘其清之寡妻潘氏春花。年二十九。庄衆知者。咸謂明文。身當基督教會之職。更不應如是淫無忌憚。以春花翁姑知而責之。亦置之罔聞。事被派出所土肥巡查探聞。即於去七日夜。十一時頃。正同衾歡樂中。踏入現場。檢舉到郡。現由高野司法主任。嚴重取調中云。

現搜拿中 無賴開淫賣窟

新竹北門無賴首領王有基。曾犯傷害罪。集牙爪。組大刀會。圖員常懷利刃。徘徊于前布埔唐食業之淫賣窟。恐喝娼婦鴇母等。無錢遊興。去四日夜八時入。醜面四佈。夫婦逐別。因日連宗小切某。時常出居。一面小田切。復因現此時野川岩。已得小資金。

店子口信組 議假解散 重新組織

新營郡白河庄店子口信組。爲全島內最初創立信組。成績優良。本年滿二十年。去九日上午十時起。在白河公會堂。開臨時總代會。議假解散。再新組織。就左記事項協議。役員賞與金問題。雖有二三討論。由山口商工主任。及張會計役說明結果。皆贊成原案。組合長蘇蓮炳氏。

自治制施行所關 本島人反對意見 高等報告三輿論

自治制施行。若無重大阻爭機會。則將使政治。益趨于煩雜也云々。

全島民輿論。有如何反響。觀察[illegible]高等報告。文內容。得由特殊思想解脫。有非可付與參政權之强硬意見。其大別如左。

一、一般民度低下。若不二、本島人有力者間。時有產業組合成同業組合之紛爭。黨派爭。如更行市街庄成州協議員選舉。究不堪其煩。而以現在制度爲最適正。乃

三、如所傳改正內容。乃拔骨之自治制。究不能使吾人滿足。宜有完全自治制。

大體爲此三樣意見。唯最憂慮外者。文化之度最高及熱心于民權伸長之臺中州下本島人有力者。除自治聯盟關係者外。殆全部爲右二理由。明々具有反對意見。晉京途次之竹下知事。亦以爲驚。又一般官吏。亦自有兩觀察。其一言不時宜與否。徒使爲內亂。故宜于適當時機。與以現在以上發言權。不別內定人。使爲論戰之稍近理想論。其他謂畢竟意見。非能一致。而與以論

時評

○市町村會議員改選。期徹底革正。急則治標。不知派徃監視之非務官。能不偏於一黨一派否。

○全國交通網調查會。協議交通統制。統制云々。殆時下流行語。然其一面亦非全無弊害。

○藝恐陸海發路學良赴京。國內可以禮清算與爲非。

賽會出差交換

東京。奈良。宮崎三處博覽會。督府亦設特設館。派兩係官於該地。宣傳臺灣亦未可知云。

○臺北州立第一高女。本年本島人合格者四名。第二高女。合格二名。即外人設立之靜修女校。本年本島人之合格頗少。不過得十中之二成强。若然則畢業小公校之島人女生。將向何處。以求上進。

○島人智識階級。對此寒想如何。想不少有置身於頌揚五里霧中。雖然寥寥無陳情敢顧合理的匡救之道歟。

○臺北市老松町校發案。於臺灣取財物命案。且奇々怪々。等於偵探小說。孰謂天網恢々。疎而得漏。爲惡之人。可以鑑諸。

○森俊成子之長男被檢束。○○嗣子。以事提出辭表名門子弟如是。可發一嘆。

老松町謀財害命案 庭石重約三百斤 滅屍後雇苦力移來歟

臺北市老松町一丁目一番地野田岩。被佐川直茂。年三十九。絞殺後。埋在自宅右隣小園中一節。已如前報。庭石約三百斤。非一人可得移動。或者有共犯者。亦未可知。當局十分嫌疑。況佐川。身不過五尺。畢竟難得移動是石。是故或將死體隱匿。先掘穴埋葬後。再使苦力移石於其上歟。

死體埋後 猶住一月

據與野田岩相知之老川老媼談曰。野田岩。雖五十八歲。然一見若三十左右。色白體肥。每晚與佐川對酌。善彈三味線。喉腔亦佳。佐川身長不滿五尺。妾因保險事三月十[illegible]

易夫數名 寡婦財產二萬

野田岩。原籍爲山口縣佐郡字市場人。在鄉里結婚後。生一子。旋離緣。於明治三十六七年渡臺。在萬華街遊廓新盛樓爲娼。翌年與北投某旅店佐西門外（日活珈琲店附近）經營雜貨店。未幾謝絕閉口。另與入齒技術師荒木開一棲。在萬華開口開業。及轉居現住所。因日連宗小切某。時常出入。醜聞四佈。夫婦遂別。居。一面小田切。復因瑪琲貫竇。遊興退歸內地。此時野川岩。已得小資金。慾貸金業。而其與加害者佐川直茂之同棲。則最近事。本年初。有某雜誌記者。曾經迫以欲暴露與佐川之醜關係。彼則異常憤慨。旨縱事實。亦不逃惑之他人等語。因此。生出離別問題。致終被所害。亦未由而知。野田岩有一子。其後來臺。嫁與刑事石川氏。而所養育之野川秀雄。係爲其弟之子。現在船之水夫。岩本年五十八。嗜酒好賭。故此番之被害。多以爲其再往賭岩之財產。約有二萬圓云

市內大宮町 母子縊死 爲苦於負債

市內大宮町山林中。去九日午前八時頃。有內地人老媼。及青年縊死。被過路人發見。急報于北署。崎山警部補。馳到現場檢證。調查結局。十日午前十時半。判明該老媼係長崎縣南來郡人。現住老松町三丁目。假名松岡金子

善賭花牌 野田岩寡婦

據附近之人談曰。野田岩寡婦善賭花牌。因彼有財產。貪婪之徒爭與之賭。反多輸去。又寡婦。因作高利貸。且爲欲覓一熟識法律之人。佐川係自一年半前。足正宗。善寡婦意。除雷潔洒濯而外。且爲染白髮。按摩。得六全博其信用。及最近借屋回收借項。諒爲彼之計畫。又寡婦每早茶罐。至最近服無啜飲。近附之人。恐其往內地。而不知其受害云。

佐川同之人事。亦自料理。若有客到。則呈茶。至今思之其所以然者。蓋有所計畫也。

日來宕時。只佐川一人獨住。詢野田去處。答往新竹。斯時已經殺害後一日。又佐川。善奉侍野田。或爲施指氣按摩。或爲捶肩。甚至炊事。亦自料理。

縊死兩則

▲原籍地苗栗郡公館庄中小義。現住于北斗郡二林庄萬興。郡內之相。因客歲三月間。在前記現住所。投資千五百圓開墾。州有之貸下地約三甲。因需費甚不足。千圓。故歸原籍地。欲籌措應用。因不得入手。日前在原籍地住宅附近之森林中自縊。

▲苗栗街木屐製造業者高島重太郎之生父高島德太郎。年八十有二。去六日夜七時。身穿長男重太郎之衣服。由自宅至縱貫道橫被車門之西兩方約距百米突山林中相思樹自縊。原因尚未不明。

金山

保甲會議

基隆郡警察課金山分室管內。定[illegible]保甲會議。於八日午前九時於聯合保甲事務所。首由[illegible]。開會之辭。次入協議事項。有千葉巡查部長關於一日實現。外警員由[illegible]事項。三。議示[illegible]如左。

▲保健狀斯防之件。

▲家畜飼取締之件。

▲道路整理及保甲會議出席之件。

▲家長標及門牌之件。

至正午閉會云。當日協[illegible]法[illegible]。

桃園

設貯米庫

桃園郡下各街庄長所。去七日午後三時。在郡役所。協議各街庄利用低利資金。就附設米穀貯藏倉庫。其時新竹州內務部長亦臨席。來臨者。大溪。蘆竹。八塊等三庄。當場決定設立。將爲各信用組合經營云。

死得可疑

郡下大園庄大園徐氏遂長女徐氏宇。年二十一歲。十二日下午三時。因起腹痛。延醫注射。至五時急亡。庄民皆此頗存疑云。

庄務研究

郡下五街庄聯合事務研究會。本月例會。輪值在龜山庄辦理。去八日開于同役場。各街庄長助役會計役街庄長等二十餘名出席。就各提出事項研究。至午後四時閉會云。

掃除期日

八塊庄。定來十一日。十五日。對庄內八塊大湳兩部。行春季大掃除。

大溪

教員異動

基隆郡金山庄管內各部落。本年度春季大清潔法。施行。日期未定。但[illegible]檢查云。

大清潔法

基隆郡金山公學校教諭前田健夫。依願免官。於[illegible]後任者。爲基隆公學校訓導[illegible]山本[illegible]氏[illegible]。

嘉義

女藝開所

嘉義市立女子技藝講習所。十日午後一時半。舉行開所式。講習員四十名。以小公學校卒業後。其定員四十名。然申込數四十四名。其中本島人十二名。內地人三十二名。初回開所。照申入數。全部收容。講習期間二年云。

横領留置

虎尾郡西螺街西螺[illegible]成康。年三十四。去八日。突被基隆署召喚留置。事件內容聞爲業務上橫領云。

南投

開校楔報

南投郡草屯庄。新設小學校。於一日實現。自一年至六學年。計有三十三名。外有新生二人。南投小學中二人。學齡三人。雖[illegible]入學。到未來校。合計有四十人。另在[illegible]二級學級。

苗栗

藤花盛開

大甲郡下沙鹿地方。因[illegible]近來移植藤花。栽培成功。巨[illegible]與土製陶器[illegible]沙鹿之名勝。[illegible]。

改換電桶

大甲街[illegible]。現在[illegible]電柱。在清水沙鹿[illegible]電力[illegible]從事取換。

險些撞突

大甲郡清水鹽原之間[illegible]。去九日午後二時頃。[illegible]。

栽木碗黃

大甲[illegible]沙鹿[illegible]。

竹山

興趣倡和

竹山[illegible]。

落成式日

竹山庄公[illegible]。

自動車通

[illegible]

詩壇

阿里山觀日（[illegible]）　西川[illegible]

[illegible]

英國電信	[illegible]	
對外匯水		
銀塊行情	八日	
倫敦現物	一七四分一	
同先物	一七四分四	
紐育現物	二八[illegible]五	
同先物		
大阪現物	九[illegible]〇圓	
同先物		
上海	[illegible]	
香港	[illegible]	

[illegible]